

土木工事関係書類提出マニュアル

～ 現場業務の効率化・生産性向上に向けて ～

平成30年7月

東日本高速道路株式会社

目 次

第1章 策定の背景	1
------------------	---

第2章 土木工事関係書類提出・保存の標準化

2-1 位置付け	2
-----------------	---

2-2 土木工事関係書類	2
---------------------	---

2-3 工事情報共有・保存システム（Kcube2）の活用について	2
---	---

2-4 その他	3
----------------	---

《打合せ簿作成例》

《工事関係書類一覧表（標準例）》

第3章 現場管理の留意点

3-1 位置付け	24
-----------------	----

3-2 効率化に向けた取り組み事例集	24
---------------------------	----

第1章 策定の背景と目的

「本マニュアルの目的（ポイント）」

- ① 土木工事関係書類の簡素化・効率化に向けた運用ルールを策定
 - ・契約図書上必要な書類を工事着手前に確認し、作成者・作成時期、提出方法、保存者などを「工事関係書類一覧表」として標準化し、非効率（紙とデータの二重提出等）な作業を解消する。
- ② 組織や担当者による指示や対応の濃淡により生じる課題の解決事例を掲載
 - ・NEXCOの現場で発生している事例に対し、解決に向けた標準的な考え方を示し、良好な取組み事例により、更なる現場の生産性を向上する。

（補足）

我が国は本格的な少子・高齢化時代を迎え、特に建設産業においては建設現場で働いている技能労働者約340万人（2014年時点）のうち、約1/3にあたる約110万人が今後10年間で高齢化等により離職する可能性が高いことが想定されています。

さらに、離職者の増加に加え若年入職者の減少など、建設業における中長期的な担い手の確保と生産性の向上が喫緊の課題となっています。平成26年6月には現在及び将来にわたる建設工事の適正な施工及び品質の確保と、その担い手の確保を目的として「公共工事の品質確保の促進に関する法律」や「建設業法」等が改正された他、国土交通省では平成28年を「生産性革命元年」と位置づけ、調査・測量から設計、施工、検査、維持管理・更新までのあらゆる建設生産プロセスにおいて抜本的に生産性を向上させるi-Constructionの取組みを進めています。

高速道路会社（以下「NEXCO」という）では、平成27年に設計変更ガイドラインを改訂し、受発注者双方の留意事項や条件変更が生じた場合の手続きの流れの明確化及び設計変更事例等を加え現場での活用を促進しています。

しかしながら、NEXCOの現場では、高速道路における完成構造物の高い品質を確保するため、様々な工事関係書類を求めるなど、厳格な工事管理を行っていることから、受注者からは工事関係書類が多く手間がかかる等の声が寄せられています。

このような現状を踏まえ、厳格な工事管理による高い品質の確保を今後も維持しつつ、建設現場の生産性向上を図る方策について関係業団体との意見交換等も踏まえ検討し、「土木工事関係書類提出マニュアル」を作成しました。

本マニュアルは、従前より課題とされてきた、「紙とデータの二重提出の解消」、「組織や担当者による指示や対応の濃淡により生じている課題」の解消に向け、工事関係書類作成・提出等に関する工事管理を行う上で受発注者共通の指標として策定したものです。

第2章 土木工事関係書類提出・保存の標準化

2-1 位置付け

本章では、土木工事共通仕様書等の契約書類に基づき受発注者が作成している土木工事関係書類について一覧表にとりまとめるとともに、作成者、提出方法、提出媒体、保存者等について標準的事項として整理したものである。本マニュアルは工事着手前に各種書類の提出媒体等について受発注者双方で確認することにより土木工事関係書類の簡素化・効率化を図るものである。

2-2 土木工事関係書類

- 1) 土木工事関係書類とは、土木工事請負契約の履行に伴い、契約上定められた書類や工事の施工に伴い整備される工事関係書類をいう。
- 2) 工事関係書類は、本マニュアルに示す「工事関係書類一覧表」に基づき、「契約図書」、「土木工事共通仕様書に記載されている書類」、「施工管理要領等に記載されている書類」及び「その他」に分類し、作成、整理（電子化含む）、保存するものとする。
- 3) 工事関係書類には、特記仕様書等により別途指定される様式を含むものとする。

2-3 工事情報共有・保存システム（Kcube2）の活用

- 1) 受発注者における工事管理業務の効率化を目的に、原則として、全ての土木工事で工事情報共有・保存システム（Kcube2）の活用を図ることとする。
- 2) 工事関係書類は、紙又は電子（Kcube2）で提出するものとし、個々の書類の提出媒体については、原則、「工事関係書類一覧表」に基づくものとする。個々の工事における工事関係書類の提出媒体は、工事着手前において、書類ごとに「紙と電子の別」について受注者間で取り決めを行い、「工事関係書類一覧表」を書面にて確認しておくものとする。なお、工事の途中で取り決めを変更する場合についても、「工事関係書類一覧表」を書面にて確認しておくものとする。
- 3) 紙で提出のあった書類については、Kcube2に保存することを原則とする。Kcube2へ保存する者については、「工事関係書類一覧表」によることを原則とする。
- 4) 提出する書類は、設計図書で定めた場合及び「工事関係書類一覧表」で確認した場合を除き、電子または紙のいずれかとする。
- 5) 施工計画書等の重要な内容については、十分な打合せを行ったのちに電子により提出することとする。

2－4 その他

受注者は、下記の理由により工事開始時点から Kcube2 を使用できない場合においては、しゅん功届提出前までに、受注者の負担において電子化し Kcube2 に保存しなければならない。

- ・災害復旧等、緊急に実施する工事の場合
- ・必要な通信環境が確保できない場合

■Kcube2 の説明・利用方法等は次のアドレスから確認できます。

<http://www.kcube.jp/>

工事打合簿

工事名)

No.

発議者	<input checked="" type="checkbox"/> 発注者 <input type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	平成 年 月 日
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他（確認）		
工事関係書類一覧表について			
<p>受発注者間における書類の提出媒体、Kcube2に保存する者等については、 受発注者協議に基づき、別添「工事関係書類一覧表」のとおりとする。</p> <hr/>			
処理・回答	<input type="checkbox"/> 発注者 <input type="checkbox"/> 受注者	上記について受領します。 [] 平成 年 月 日	

監督員	主任補助監督員	現場代理人
印	印	印

(注1)別途様式が定められているものについては、その定めによるものとする。

(注2) Kcube2 または電子メールによる伝達とする。

(注3)受理者は処理・回答欄に記載及び押印したうえで、発議者に電子メールで返送の上うえ、保管するものとする。

工事関係書類一覧表

工事名

平成〇年〇月

土木工事共通仕様書に記載されている書類

提出先:「発」発注者「監」監督員「監→発」監督員を経由し発注者「受」受注者「現」現場代理人

フェーズ	種別	書類名称 (提出単位名称)	提出時期	書類作成の根拠	書類作成者		書類提出媒体 電子 紙	提出先	Kcube2への 書類保存者 受注者 発注者 (監督員)	管理様式No.	備考
					受注者	発注者 (監督員)					
契約	契約書 (変更契約書含む)	工事請負契約書※1	契約(変更)締結時	入指[30]	○	○※2	発	○			契約締結後 後日保存可 ※1:技術提案書を含む ※2:別に定める電子契約書 ※3:発注図書として発注者が作成
		入札者に対する指示書			○	○※2	発	○			
		契約金額に対応した単価表			○	○※2	発	○			
		特記仕様書			○	○※2	発	○			
		発注用図面(契約図面)の頭書のみ			○	○※2	発	○			
		発注用図面(契約図面)の頭書以外			○	○	○	発	○		
		質問回答書			○	○※3	-	-	○		
	契約書その他 (変更契約書含む)	割掛対象表	契約(変更)締結時	-	○	○※3	-	-	○		
		割掛対象表参考内訳書			○	○※3	-	-	○		
		上記を補足する書類(技術提案書など)			○	○	監	○			
監督員	契約の補償	履行保証保険契約証券	落札者の決定の日から10日以内	契4条.入指[29]	○	○	○	発	○		契約締結後 後日保存可
	監督員通知書	契約締結時	契9条	○	○	○	受	○			契約締結後 後日保存可
	現場代理人及び主任技術者等	現場代理人(主任技術者)届	契約締結日から14日以内	契10条	○	○	○	監→発	○	○	契約締結後 後日保存可
	雇用関係確認指示書	必要的都度	仕1-7-1	○	○	○	受		○	○	自由様式
	雇用関係確認報告書	必要的都度	仕1-7-1	○	○	○	監		○	○	自由様式
	低入札価格調査の対象工事	低入札価格調査資料	契約締結前	入指[25].仕1-17-4	○	○	○	発	○	○	低入札価格調査・重点調査に関する事務取扱について
	工程表	工程表	契約締結後から14日以内	仕1-19-1	○	○	○	監→発	○	○	契約締結後 後日保存可
	年度出来高計画書	年度出来高計画書	契約締結後から14日以内	仕1-43-1	○	○	○	監→発	○	○	仕:様式第14号
	施工前	監督員及び主任補助監督員等	副監督員等通知	必要的都度	仕1-6-2.3	○	○	現			
	保全安全管理者	保全安全管理者通知	工事着手前	仕1-25-8	○	○	○	監	○	○	自由様式
建設業者	設計業務	管理技術者届、照査技術者届		仕1-18-1	○	○	○	監	○		
	建設業退職金共済組合	建設業退職金収納書届	契約締結後1ヶ月以内	仕1-55-4	○	○	○	監→発	○		
	証紙購入予定期申出書		仕1-55-4	○	○	○	監→発	○	○	○	自由様式
	建設業退職金収納書未提出理由書		仕1-55-4	○	○	○	監→発	○	○		
	掛金収納書(追加購入)		仕1-55-4	○	○	○	監→発	○	○		
	CORINNS登録	登録のための確認のお願い(受注時)	契約締結後15日以内に登録	仕1-54-1	○	○	○	監	JACIC指定様式		
	電子証明書	登録内容確認書(受注時)		仕1-54-1	○	○	○	監	JACIC指定様式		
	電子証明書	電子認証サービス電子証明書発行申請書	契約締結後速やかに	仕1-53-1	○	○	○	監	○	PKI	
	工事記録情報	受領報告書			○	○	○	監	○	PKI	
	施工計画	工事記録収集システム利用者登録通知書		特記	○	○	-			工事打合簿	
施工計画	作成工種一覧表の通知				○	○	-			工事打合簿	
	施工計画書	施工計画書	工事着手前	仕1-20-1	○	○	○	監		自由様式	
	施工計画の承諾		当該工事着手前1ヶ月	仕1-20-2	○	○	○	監		自由様式	
	産業廃棄物	産業廃棄物施工計画書(施工計画書に記載)	工事着手前	仕1-28-1	○	○	○	監		自由様式	施工計画書に記載
	再生資源、建設副産物及び特定建設資材	再生資源利用計画書(施工計画書に記載)	工事着手前	仕1-28-2	○	○	○	監		国土交通省「建設リサイクル報告様式」またはCOBRISシステム	施工計画書に記載
	再生資源利用促進計画書(施工計画書に記載)		工事着手前	仕1-28-2	○	○	○	監		国土交通省「建設リサイクル報告様式」またはCOBRISシステム	施工計画書に記載
	建設リサイクル法第12条に基づく都道府県知事等への届出内容	建設リサイクル法第12条に基づく都道府県知事等への届出内容	工事着手前	仕1-28-2	○	○	○	監		国土交通省「建設リサイクル報告様式」またはCOBRISシステム	施工計画書に記載
	関係官公署及び関係会社への手続き	関係機関協議の報告	随時	仕1-10	○	○	○	監		工事打合簿	
	地元関係者との紛争の解決	地元関係者との紛争の解決	随時	仕1-11	○	○	○	監		自由様式	
	施工体制台帳	施工体制台帳	工事着手前	仕1-14-2	○	○	○	監		国土交通省令参照.仕:様式第19号	
施工実施	特殊な調査及び試験への協力等	調査及び試験等協力通知		仕1-17-2	○	○	○	現		工事打合簿	
	図面の実測値と表示された数字の優先順位	図面表示値の相違報告書		仕1-4-3	○	○	○	監		自由様式	
	設計図書の照査	設計図書の照査報告書	必要的都度	仕1-5-2	○	○	○	監		自由様式	
	設計業務に係る受注者の提案	設計図書変更確認願		仕1-18-2	○	○	○	監		自由様式	
	くいの照査	くいの照査結果報告書	工事着手前	仕1-21-2	○	○	○	監		自由様式	
	現場測量	起工測量報告書	工事着手前	仕1-21-3	○	○	○	監		自由様式	
	くいの保全	用地境界くい移動確認願	工事着手前	仕1-21-4	○	○	○	監		自由様式	
	用地境界くい移動確認書	工事着手前	仕1-21-4	○	○	○	現			自由様式	
	工事看板の設置	工事看板設置確認願	工事着手前	仕1-60	○	○	○	監		自由様式	
	工事看板設置確認書	工事着手前	仕1-60	○	○	○	現			自由様式	
関係法令及び条例の遵守	工事施工における関係諸法令等確認願	工事着手前	仕1-64	○	○	○	監			自由様式	
	支給材料及び賃与品	受領書又は返還書	引渡日から7日以内	契15条.仕1-24-1	○	○	○	監		仕:様式第22、23号	

土木工事共通仕様書に記載されている書類

提出先:「発」発注者「監」監督員「監→発」監督員を経由し発注者「受」受注者「現」現場代理人

フェーズ	種別	書類名称 (提出単位名称)	提出時期	書類作成の根拠	書類作成者		書類提出媒体 電子 紙	提出先	Kcube2への 書類保存者 受注者 発注者 (監督員)	管理様式No.	備考
					受注者	発注者 (監督員)					
施工中	現場代理人及び主任技術者等	現場代理人、主任(監理)技術者、専門技術者変更承諾願	変更前	契10条.仕1-7-1	○		○	監→発	○	自由様式	
		現場代理人、主任(監理)技術者、専門技術者変更承諾書	変更前	仕1-7-1	○	○		受		自由様式	
現場代理人等の常駐	現場代理人不在届(確認願)	不在日前	仕1-7-2	○		○		監		自由様式	
	現場代理人不在届(確認書)	不在日前	仕1-7-2	○	○			受		自由様式	
作業日	休日作業確認願	休日作業前	仕1-13	○		○		監		クライアントツール	
	休日作業確認書	休日作業前	仕1-13	○	○			受			
CORINNS登録	登録のための確認のお願い(変更時)	変更の日から15日以内	仕1-54	○		○		監	○	JACIC指定様式	
	登録内容確認書(変更時)		仕1-54	○		○		監	○	JACIC指定様式	
施工体制台帳	施工体制台帳(変更時)	工事着手前	仕1-14-2	○		○		監		国土交通省令参照:仕:様式第19号	
	工事関係者に対する措置		仕1-16-1	○		○	-	○			
履行報告	技術者に関する措置請求		仕1-16-2	○		○	-	○			
	履行報告書	毎月末日	仕1-19-2	○		○		監		特記で定める様式	
工事の進捗	実施工程表(月間・週間工程表)			○		○		監		自由様式	
	工事の進捗に関する通知	必要な都度	仕1-19-3	○		○	-			工事打合簿	
施工計画	工事の進捗に関する対策確認願	通知受領後速やかに	仕1-19-3	○		○		監		自由様式	
	工事の進捗に関する対策確認書		仕1-19-3	○	○		-				
工事用材料	変更施工計画書の提出	工事着手前	仕1-20-3	○		○		監		自由様式	
	変更施工計画書の承諾	工事着手前	仕1-20-3	○		○		監		自由様式	
材料品質証明資料	工事材料確認願		仕1-23-3	○		○		監		仕:様式第3号	
	工事材料使用履歴		仕1-23-3	○		○		監		仕:様式第5号	
工事用材料及び製品の性能及び品質の確認	材料品質証明資料		仕1-23-6	○		○		監		自由様式	
	性能・品質に関する立入り等確認		仕1-23-5	○		○		監		工事打合簿	
安全対策	安全・訓練等計画書	工事着手前	仕1-25-1	○		○		監		自由様式	
	安全・訓練等実施状況報告書		仕1-25-1	○		○		監		自由様式	
品質管理巡回	品質管理巡回通知書		仕1-29-5	○	○			現		工事打合簿	
	検査及び立会い	立会又は検査前	仕1-30-1	○		○		監		仕:様式第6号	
発生材	発生材調査書			特記	○		○	監		特記で定める様式	
	秘密の保持										
VE提案	秘密情報等における複写等承諾願		仕1-65-9	○		○		監		自由様式	
	秘密情報等における複写等承諾書		仕1-65-9	○	○			現		自由様式	
工事の変更等	秘密情報等における調査報告書		仕1-65-13	○		○		監		自由様式	
	秘密情報等における事故報告書		仕1-65-14	○		○		監		自由様式	
工事の一時中止	秘密情報等における事故対応指示書		仕1-65-14	○	○			現		工事打合簿	
	VE提案書	当該部分の着手2ヶ月前	仕1-66-3	○		○		監→発	○	仕:様式第24号	
工事の変更等	VE提案における採否通知書	VE提案書受領後28日以内	仕1-66-5	○		○		受	○		
	工事打合簿(発注者発議)	必要な都度		○	○		-			仕:様式第2号	
工事の変更等	工事打合簿(受注者発議)	必要な都度		○	○		-			仕:様式第2号	
	工事変更指示書	必要な都度	仕1-32-1	○	○		現			仕:様式第1号	
工事の一時中止	指示内容確認願	必要な都度		○		○		監		自由様式	
	工事一時中止指示書		仕1-35-2	○		○	-	○			
新単価及び変更単価	工事現場内保全指示書		仕1-35-2	○		○	-	○			
	基本計画書	中止の指示があった場合	仕1-35-2	○		○		監	○		
新単価及び変更単価	新単価見積書方通知書		仕1-33-5	○		○	-				
	新単価見積書	見積方通知があった場合	仕1-33-5	○		○		監		関係資料一式を保存	単価の根拠を持参
新単価協議書	新単価協議書		仕1-33-5	○		○	-				
	新単価同意書	協議開始から28日以内	仕1-33-5	○		○		監		仕:様式第10-1号	
新単価及び変更単価	変更単価見積書方通知書		仕1-33-5	○		○		現			
	変更単価見積書	見積方通知があった場合	仕1-33-5	○		○		監		仕:様式第7号	
新単価協議書	変更単価協議書		仕1-33-5	○		○		現			
	変更単価同意書	協議開始から28日以内	仕1-33-5	○		○		監		仕:様式第10-1号	
諸経費	諸経費見積書方通知書		仕1-34-4	○		○		現			
	諸経費見積書	見積方通知があった場合	仕1-34-4	○		○		監		関係資料一式を保存	仕:様式第13号
諸経費	諸経費協議書		仕1-34-4	○		○		現			
	諸経費同意書	協議開始から28日以内	仕1-34-4	○		○		監		仕:様式第10-1号	
工事の一時中止に伴う増加費用の協議	增加費用の請求書	増加費用が生じた場合	仕1-35-3	○		○		監	○	自由様式	請求額の根拠を持参
	工事の一時中止に伴う増加費用の負担額協議書		仕1-35-3	○		○	-	○			
工事の一時中止に伴う増加費用の協議	工事の一時中止に伴う増加費用の負担額同意書	協議開始から28日以内	仕1-35-3	○		○		監	○		

土木工事共通仕様書に記載されている書類

提出先:「発」発注者「監」監督員「監→発」監督員を経由し発注者「受」受注者「現」現場代理人

フェーズ	種別	書類名称 (提出単位名称)	提出時期	書類作成の根拠	書類作成者		書類提出媒体	提出先	Kcube2への 書類保存者	管理様式No.	備考
					受注者	発注者 (監督員)			受注者	発注者 (監督員)	
不可抗力による損害	工事災害通知書	遅滞なく	仕1-36-1	○			○	監→発	関係資料一式を保存	仕:様式第8号	
	災害確認結果の通知				○		○	-			
	災害等報告書		仕1-36-1	○			○	監			
	損害による費用負担請求書	災害確認結果の通知後	契29条3	○			○	監		自由様式	
	災害額の協議書				○		○	-		仕:様式第10-1号	
スライド	不可抗力による損害額同意書	協議開始から28日以内	仕1-36-4	○			○	監	関係資料一式を保存	仕:様式第9号	
	スライド請求書	スライドが発生した場合	仕1-37-3	○	○		○	監			
	スライド額見積方通知書				○		○	-			
	スライド額見積書				○		○	監		仕:様式第10号	
	スライド額協議書	見積方通知書があった場合	仕1-37-6	○			○	-		仕:様式第10-1号	
工期変更	スライド額の同意書	協議開始から28日以内	仕1-37-6	○			○	監	関係資料一式を保存	仕:様式第10-1号	
	工期変更協議通知書		仕1-42-3	○			○	-			
	工期変更協議書	契23条に基づく協議開始の日	仕1-42-3	○			○	監		仕:様式第11号	
	工期の変更日数協議書				○		○	-			
	工期の変更協議同意書	監督員からの協議による	仕1-42-3	○			○	監		仕:様式第10-1号	
	工期延長請求書	必要な都度	仕1-42-4	○			○	監		仕:様式第12号	
年度出来高予定額	工期短縮協議書		契22条	○			○	-			
	年度出来高修正計画書	年度末	仕1-43-2	○			○	監→発	○	仕:様式第14-1号	
	工程表(修正)		仕1-43-2	○			○	監→発	○		
	年度出来高予定額変更届		仕1-43-3	○			○	監→発	○		
出来形部分の確認及び検査	工程表(変更)		仕1-43-3	○			○	監→発	○		
	工事出来形部分検査願	請求月の前月の25日まで	仕1-44-1	○			○	監→発	○	仕:様式第15号	
	出来形部分検査内訳書		検査要領第40条	○			○	監→発	○	監督及び検査要領 別記様式第6号の2	
	出来形部分検査調書		検査要領第40条	○			○	-	○	監督及び検査要領 別記様式第6号の1	
一部しゅん功	工事出来形部分認定書		契37条3	○			○	-	○		
	一部しゅん功	要件を全て満たしたのち	仕1-46-1	○			○	監→発	○	仕:様式第16号	
	一部しゅん功検査日及び検査員の通知		仕1-46-3	○	○		-		工事打合簿		
	一部しゅん功検査		仕1-46-4	○			○	-			
	一部しゅん功検査調書		検査要領第29条	○	○		-			品質管理等による	
部分使用	一部認定書		契31条2	○			○	-	○	監督及び検査要領 別記様式第1号	
	出来形調書	検査前	仕1-49-2	○	○		監		関係資料一式を保存		
	出来形部分検査調書		検査要領第40条	○	○		-			監督及び検査要領 別記様式第6号の1	
	部分使用協議書		仕1-49-3	○			○	-			
	部分使用同意書		仕1-49-3	○			○	監		仕:様式第17号	
中間技術検査	部分使用の通知				○		○	-			
	中間技術検査日及び検査員の通知		仕1-50-1	○	○		-				
	中間技術検査		仕1-50-2	○			○	-	○		
事故等の報告	中間技術検査調書		検査要領第29条	○	○		-		○	監督及び検査要領 別記様式第2号	
	工事中事故報告書	速やかに	仕1-25-7	○			○		○	仕:様式第18号	
	環境問題への対応		仕1-26-2	○			○			自由様式	
創意工夫	創意工夫の提出	工事完了までに	仕1-17-6	○			○		○	仕:様式第20号、21号	

土木工事共通仕様書に記載されている書類

提出先:「発」発注者 「監」監督員 「監→発」監督員を経由し発注者 「受」受注者 「現」現場代理人

フェーズ	種別	書類名称 (提出単位名称)	提出時期	書類作成の根拠	書類作成者		書類提出媒体	提出先	Kcube2への 書類保存者	管理様式No.	備考
					受注者	発注者 (監督員)			受注者	発注者 (監督員)	
施工後	初期点検 工事しゅん功	初期点検カルテ		仕1-17-3	○	○	○	監		保全点検要領構造物編	
		工事しゅん功届		仕1-45-1	○		○	監→発	○	仕:様式第16号	
		検査日及び検査員の通知		仕1-45-3	○	○	-	-		工事打合簿	
		しゅん功検査		仕1-45-4	○		○	-	○		品質管理等による
		しゅん功検査調書		検査要領第29条	○		○	-	○	監督及び検査要領別記様式第1号	
		認定書		契31条2	○		○	-	○		
		受渡書			○		○	監→発	○		
		しゅん功評定				○	○	-	○		
		出来形調書			○		○	監			
		出来形管理図		請負工事成績評定要領	○	○	-			成績評定要領	
		品質管理図		請負工事成績評定要領	○	○	-			成績評定要領	
軽微な修補の取扱い	修補の指示 修補計画書 完了確認通知書 検査結果通知書	修補の指示		仕1-45-5	○		○	-			
		修補計画書			○		○	監			
		完了確認通知書		仕1-45-5	○		○	-			
		検査結果通知書		仕1-45-5	○		○	-			
		CORINNS登録	登録のための確認のお願い(完了時)	変更の日から15日以内	仕1-53	○	○	監	○	JACIC指定様式	
		登録内容確認書(完成時)			仕1-53	○	○	監	○	JACIC指定様式	
		支給材料の返還	返還書	当該工種完了後	仕1-24-2	○	○	監		仕:様式第23号	
		再生資源、建設副産物及び特定建設資材	再生資源利用状況報告	工事完了後速やかに	仕1-28-2	○	○	監		国土交通省「建設リサイクル報告様式」またはCOBRISシステム	
		再生資源利用促進状況報告		工事完了後速やかに		○	○	監		国土交通省「建設リサイクル報告様式」またはCOBRISシステム	
		再資源化完了報告書		工事完了後速やかに		○	○	監		仕:様式第25号	
工事記録写真	工事記録情報 技術関係資料登録票 電子証明書 特許権等の帰属 瑕疵	工事記録写真		仕1-51-1	○		○	監		工事記録写真撮影要領	
		工事記録情報完了届		仕1-51-2.特記	○		○	監			
		工事記録情報チェック結果票		仕1-51-2.特記		○	○	-			
		受領書				○	○	-			
		技術関係資料登録票		仕1-51-4	○		○	監			
		電子証明書	電子認証サービス電子証明書失効申請書	仕1-53-1	○		○	監	○	PKI	
		特許権等の帰属	特許権等報告書	仕1-57	○		○	監			
		瑕疵	瑕疵担保責任に係る調査指示	仕1-59-1	○		○	-			
		瑕疵担保責任に係る調査結果の報告について		仕1-59-1	○		○	監→発			
		瑕疵修補請求書			○		○	-			
		瑕疵修補計画書			○		○	監			
		瑕疵修補完了届			○		○	監			
		瑕疵修補認定書			○		○	-			
		調査結果の通知			○		○	-			

土工施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/3)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議	提出書類の内容	管轄様式№	添付して提出するもの	管轄様式№	備考
				受注者	発注者						
施工前 全体	土工施工計画書			○	○						
	印計器使用履歴	使用開始前		○	○	印計器使用履歴	様式-1	性質確認申請書(写)		製造工場の様式	印計器による管理の場合のみ
	印計器認定申請書	使用開始前		○	△	印計器認定申請書	印様式-1号	印計器 取扱説明書	自由様式	印計器による管理の場合のみ	
	基準試験報告書(材料試験)	試験完了後速やかに		○	○	土質試験結果報告書	試験様式-140	六面カット溶出試験結果報告書(写)	自由様式	印計器による管理の場合のみ	
	基準試験報告(配合試験)	試験完了後速やかに		○	○	配合試験結果報告書	試験様式-141	印計器による測定結果(a测定)	印計器から出力	印計器による管理の場合のみ	
	基準試験報告書(RD計器)	試験完了後速やかに		○	○	基準試験報告(RD計器)	試験様式-142	土通気孔の寸法記録	印計器から出力	印計器による管理の場合のみ	
	モデル施工計画	モデル施工開始1日前		○	○	モデル施工計画書	自由様式	平均地盤の寸法記録	印計器から出力	印計器による管理の場合のみ	
	モデル施工報告	結果の検討が完了後速やかに		○	○	表面以下量測定結果報告書	様式-3	各地点の測定点	印計器から出力	印計器による管理の場合のみ	
				○	○	総回り度測定結果報告書	様式-4				
				○	△	たわみ度測定結果報告書	様式-5				
盛土管理(秒法)	秒法・基準試験報告(材料試験)			○	○	土質試験結果報告書	試験様式-140				
	秒法・基準試験報告(配合試験)			○	○	配合試験結果報告書					
	秒法・微小モデル施工計画			○	○	モデル施工計画書					
	秒法・モデル施工報告			○	○	土通気孔の寸法記録	様式-2				
	秒法・土通気孔の寸法記録			○	○	平均地盤の寸法記録	様式-3				
	秒法・地盤調査報告書			○	○	地盤の变形測定結果報告	様式-4				
	秒法・地盤調査結果報告			○	○	地盤の变形測定結果報告	様式-5				
	切土管理	切土路床調査報告書	試験完了後速やかに	○	○	切土路床調査報告書	試験様式-102				
	フルーバーによる土質判定試験計画書			○	○	フルーバーによる土質判定試験計画書	自由様式				
	フルーバーによる土砂、軟岩、硬岩判定試験報告書	試験完了後速やかに		○	○	フルーバーによる土砂、軟岩、硬岩判定試験報告書(その1)	様式-7				
切土工	硬岩判定試験報告書			○	○	フルーバーによる土砂、軟岩、硬岩判定試験用紙(その2)	様式-8				
	新石泥入判定試験計画書			○	○	新石泥入判定試験計画書	試験様式-9				
	新石の泥入率による土砂、軟岩判定試験報告書	試験完了後速やかに		○	○	新石の泥入率による土砂、軟岩判定試験報告書	様式-10				
	引上工・基礎試験報告			○	○	基礎試験報告書					
	引上工・動能載荷試験圖			○	○	動能載荷試験圖					
	施工計画書			○	△	施工計画書	自由様式				
	コンクリートおよびモルタル吹付工										
	軟弱地盤処理工計画書			○	○	軟弱地盤処理工計画書					
	切土工	コンクリート吹付工(セメントモルタル吹付施工計画)		○	○	コンクリート吹付工(セメントモルタル吹付施工計画書)					
	コンクリートおよびモルタル吹付工	基準試験結果報告書(計量器の検査)	施工開始2日前まで	○	○	基準試験結果報告書(計量器の検査)	管理様式-3201				
切土工	基準試験報告書(材料試験)	施工開始1日前まで		○	○	細骨材品質試験報告書	管理様式-3202				
				○	○	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号310				
				○	○	単位積質量・排水率(骨材の単位容積質量及び実積率試験)	試験様式番号308				
				○	○	粒形判定実験(砂の粒形判定実験率試験)	試験様式番号304				
				○	○	粘土地(骨材中に含まれる粘土土の試験)	試験様式番号317				
				○	○	洗い試験で洗われるものの骨材の微粒分量試験	試験様式番号307				
				○	○	有機不純物(細骨材の有機不純物の分量試験)	試験様式番号309				
				○	○	安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験)	試験様式番号314				
				○	○	アルカリ骨材反応(硫酸ナトリウムによる骨材の反応試験)	試験様式番号320				
				○	○	アルカリ骨材反応(モルタルハーフ)骨材の溶滲性反応試験法	試験様式番号321				
切土工 吹付栓工	吹付栓報告書	施工開始2日前まで		○	○	吹付栓報告書	管理様式-3204				
	施工計画書			○	○	施工計画書	自由様式				
	基準試験結果報告書(計量器の検査)	施工開始2日前まで		○	△	基準試験結果報告書(計量器の検査)	管理様式-3201				
	基準試験報告書(材料試験)	施工開始1日前まで		○	○	細骨材品質試験報告書	管理様式-3202				
				○	○	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号310				
				○	○	単位積質量・排水率(骨材の単位容積質量及び実積率試験)	試験様式番号308				
				○	○	粒形判定実験(砂の粒形判定実験率試験)	試験様式番号304				
				○	○	粘土地(骨材中に含まれる粘土土の試験)	試験様式番号317				
				○	○	洗い試験で洗われるものの骨材の微粒分量試験	試験様式番号307				
				○	○	有機不純物(細骨材の有機不純物の分量試験)	試験様式番号309				
吹付栓工	吹付栓報告書	施工開始2日前まで		○	○	吹付栓報告書	管理様式-3204				
	施工計画書			○	○	施工計画書	自由様式				
	基準試験結果報告書(計量器の検査)	施工開始2日前まで		○	△	基準試験結果報告書(計量器の検査)	管理様式-3201				
	基準試験報告書(材料試験)	施工開始1日前まで		○	○	細骨材品質試験報告書	管理様式-3202				
				○	○	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号310				
				○	○	単位積質量・排水率(骨材の単位容積質量及び実積率試験)	試験様式番号308				
				○	○	粒形判定実験(砂の粒形判定実験率試験)	試験様式番号304				
				○	○	粘土地(骨材中に含まれる粘土土の試験)	試験様式番号317				
				○	○	洗い試験で洗われるものの骨材の微粒分量試験	試験様式番号307				
				○	○	有機不純物(細骨材の有機不純物の分量試験)	試験様式番号309				
吹付栓工	吹付栓報告書	施工開始2日前まで		○	△	吹付栓報告書	管理様式-3204				
	施工計画書			○	○	施工計画書	自由様式				
	基準試験結果報告書(計量器の検査)	施工開始2日前まで		○	△	基準試験結果報告書(計量器の検査)	管理様式-3201				
	基準試験報告書(材料試験)	施工開始1日前まで		○	○	細骨材品質試験報告書	管理様式-3202				
				○	○	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号310				
				○	○	単位積質量・排水率(骨材の単位容積質量及び実積率試験)	試験様式番号308				
				○	○	粒形判定実験(砂の粒形判定実験率試験)	試験様式番号304				
				○	○	粘土地(骨材中に含まれる粘土土の試験)	試験様式番号317				
				○	○	洗い試験で洗われるものの骨材の微粒分量試験	試験様式番号307				
				○	○	アルカリ骨材反応(硫酸ナトリウムによる骨材の反応試験)	試験様式番号314				
Kcube2:[O]Kcube2の入力機能で登録「△」Jcube2に登録の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先:○-監督員	アルカリ骨材反応(モルタルハーフ)骨材の溶滲性反応試験法			○	○	アルカリ骨材反応(モルタルハーフ)骨材の溶滲性反応試験法	試験様式番号320				
	アルカリ骨材反応(モルタルハーフ)骨材の溶滲性反応試験法			○	○	アルカリ骨材反応(モルタルハーフ)骨材の溶滲性反応試験法	試験様式番号321				
	細骨材に含まれる塩分含有量(測定中の塩分含有量試験)			○	○	細骨材に含まれる塩分含有量(測定中の塩分含有量試験)	試験様式番号301-302-303				
	密度(骨材のふるい分け試験方法)			○	○	密度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号306				
	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)			○	○	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号311				
	水質試験			○	○	水質試験	自由様式				
	浮和品質試験			○	○	浮和品質試験	自由様式				
	純和品質試験			○	○	純和品質試験	自由様式				
	純和金網品質管理			○	○	純和金網品質管理	自由様式				
	鉄筋(アンカ)-品質管理			○	○	鉄筋(アンカ)-品質管理	自由様式				
Kcube2:[O]Kcube2の入力機能で登録「△」Jcube2に登録の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先:○-監督員	吹付栓報告書	施工開始2日前まで		○	△	吹付栓報告書	管理様式-3204				
	施工計画書			○	○	施工計画書	自由様式				
	基準試験結果報告書(計量器の検査)	施工開始2日前まで		○	△	基準試験結果報告書(計量器の検査)	管理様式-3201				
	基準試験報告書(材料試験)	施工開始1日前まで		○	○	細骨材品質試験報告書	管理様式-3202				
				○	○	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号310				
				○	○	単位積質量・排水率(骨材の単位容積質量及び実積率試験)	試験様式番号308				
				○	○	粒形判定実験(砂の粒形判定実験率試験)	試験様式番号304				
				○	○	粘土地(骨材中に含まれる粘土土の試験)	試験様式番号317				
				○	○	洗い試験で洗われるものの骨材の微粒分量試験	試験様式番号307				
				○	○	アルカリ骨材反応(硫酸ナトリウムによる骨材の反応試験)	試験様式番号314				
Kcube2:[O]Kcube2の入力機能で登録「△」Jcube2に登録の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先:○-監督員	アルカリ骨材反応(モルタルハーフ)骨材の溶滲性反応試験法			○	○	アルカリ骨材反応(モルタルハーフ)骨材の溶滲性反応試験法	試験様式番号320				
	アルカリ骨材反応(モルタルハーフ)骨材の溶滲性反応試験法			○	○	アルカリ骨材反応(モルタルハーフ)骨材の溶滲性反応試験法	試験様式番号321				
	細骨材に含まれる塩分含有量(測定中の塩分含有量試験)			○	○	細骨材に含まれる塩分含有量(測定中の塩分含有量試験)	試験様式番号301-302-303				
	密度(骨材のふるい分け試験方法)			○	○	密度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号306				
	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)			○	○	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号311				
	水質試験			○	○	水質試験	自由様式				
	浮和品質試験			○	○	浮和品質試験	自由様式				
	純和品質試験			○	○	純和品質試験	自由様式				
	純和金網品質管理			○	○	純和金網品質管理	自由様式				
	鉄筋(アンカ)-品質管理			○	○	鉄筋(アンカ)-品質管理	自由様式				

土工施工管理要領で規定されている成果品一覧(2/3)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者						
施工前 切土工 現場打ちコンクリート栓工	施工計画書	施工計画書	施工開始2日前まで	○	△	施工計画書	自由様式	管理様式-3201			
	基準試験結果報告書(計量器の検査)	施工計画書	施工開始2日前まで	○	△	基準試験結果更告報書(計量器の検査)	管理様式-3201				
	基準試験報告書(材料試験)	施工計画書	施工開始10日前まで	○	△	細骨材品質試験報告書	管理様式-3202	密度(乾燥)水準(細骨材の比重及び吸水率試験) 堆積(堆積高・堆積率)骨材の単位容積質量及び(実積率試験) 粒形判定測定基準(砂の粒形判定実績率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 洗い試験(洗い物の骨材の微粒子量試験) 有機不純物(骨材の有機不純物の試験) 耐久性(骨材の耐久性試験)(骨材の耐久性反応試験) アルカリ骨材反応(モルタル法)(骨材の耐久性反応試験) アルカリ骨材反応(モルタル法)(骨材の耐久性反応試験) アルカリ骨材反応(モルタル法)(骨材の耐久性反応試験) 粒度(骨材のふくらみ分け試験方法)	試験様式-番号310 試験様式-番号308 試験様式-番号304 試験様式-番号317 試験様式-番号307 試験様式-番号309 試験様式-番号314 試験様式-番号302 試験様式-番号321 試験様式-番号303 試験様式-番号301,302,303		
	吹付試験報告書	施工計画書	施工開始2日前まで	○	△	吹付試験報告書	管理様式-3204				
	施工計画書	施工計画書	施工開始2日前まで	○	○	施工計画書	自由様式				
	基準試験報告書	施工計画書	施工開始10日前まで	○	○	グラウトの配合試験報告書	管理様式-3501	注入剤 補強材 ナット ワッフル	製造工場の様式 製造工場の様式 製造工場の様式 製造工場の様式 製造工場の様式		
	施工計画書	施工計画書	施工開始10日前まで	○	○	施工計画書	自由様式	その他の材料	製造工場の様式		
	基準試験報告書	施工計画書	施工開始10日前まで	○	○	グラウトの配合試験報告書	管理様式-4101	グラウトの配合試験報告書	製造工場の様式		
	基準試験報告書	施工計画書	施工開始10日前まで	○	○	基準試験報告書(ドライバー・フレーム)	—	基準試験報告書	製造工場の様式		
	基準試験報告書(付属品)	施工計画書	施工日の10日前	○	○	基準試験報告書(付属品)	—	基準試験報告書(付属品)	製造工場の様式		
	基準試験報告書(検査路)	施工計画書	施工日の10日前	○	○	基準試験報告書(検査路)	—	基準試験報告書(検査路)	製造工場の様式		
切土工 切土補強工	基準試験報告書	施工計画書	施工日の10日前	○	○	基準試験報告書(天端)	—	基準試験報告書(天端)	製造工場の様式		
	基準試験報告書(排水管)	施工計画書	施工日の10日前	○	○	基準試験報告書(排水管)	—	基準試験報告書(排水管)	製造工場の様式		
	施工計画書	施工計画書	施工日の10日前	○	○	施工計画書	自由様式				
	基準試験報告書(計量器の検査)	施工計画書	施工開始10日前	○	○	基準試験報告書(計量器の検査)	管理様式-801	基準試験報告書(計量器の検査)	管理様式-801		
	基準試験報告書(材料)	施工計画書	施工開始20日前	○	○	原科・基準試験報告書	管理様式-802	原科・土の含水量試験 吸水率(骨材の比重及び吸水率試験) 透水性(土の透水性試験) 粒度(骨材の粒度試験) 細骨材の有機不純物の試験 粗骨材に含まれる骨材含有量試験 粒度(骨材のふくらみ分け試験方法)	JGS-Nr.4221 試験様式-番号310 JGS-Nr.4221 試験様式-番号309 試験様式-番号308 試験様式-番号307 試験様式-番号306		
	セメント品質試験	施工計画書	施工日の60日前	○	○	セメント品質試験	自由様式				
	水質試験	施工計画書	施工日の60日前	○	○	水質試験	自由様式				
	飲食料品質管理	施工計画書	施工日の60日前	○	○	飲食料品質管理	自由様式				
	造水シート	施工計画書	施工日の60日前	○	○	造水シート	自由様式				
	防水シート	施工計画書	施工日の60日前	○	○	防水シート	自由様式				
気泡混合軽量盛土	総合試験報告書	施工計画書	施工日の60日前	○	○	総合試験報告書	自由様式				
	基準試験報告書(計量器の検査)	施工計画書	施工開始10日前	○	○	基準試験報告書(計量器の検査)	管理様式-801	基準試験報告書(計量器の検査)	管理様式-801		
	基準試験報告書(材料)	施工計画書	施工開始20日前	○	○	原科・基準試験報告書	管理様式-802	原科・土の含水量試験 吸水率(骨材の比重及び吸水率試験) 透水性(土の透水性試験) 粒度(骨材の粒度試験) 細骨材の有機不純物の試験 粗骨材に含まれる骨材含有量試験 粒度(骨材のふくらみ分け試験方法)	JGS-Nr.4221 試験様式-番号310 JGS-Nr.4221 試験様式-番号309 試験様式-番号308 試験様式-番号307 試験様式-番号306		
	セメント品質試験	施工計画書	施工日の60日前	○	○	セメント品質試験	自由様式				
	水質試験	施工計画書	施工日の60日前	○	○	水質試験	自由様式				
	飲食料品質管理	施工計画書	施工日の60日前	○	○	飲食料品質管理	自由様式				
	造水シート	施工計画書	施工日の60日前	○	○	造水シート	自由様式				
	防水シート	施工計画書	施工日の60日前	○	○	防水シート	自由様式				
	総合試験報告書	施工計画書	施工日の60日前	○	○	総合試験報告書	自由様式				
	定着材	施工計画書	施工日の60日前	○	○	定着材	自由様式				
基準試験報告書(室内試験)	基準試験報告書(室内試験)	施工計画書	施工開始10日前	○	○	室内試験報告書	管理様式-803	セメント・接着試験書・品質試験報告書 水・品質試験報告書 セメント・接着試験書・品質試験報告書 底材・品質試験報告書 底材・品質試験報告書 配合計算書	製造工場の様式 自由様式 自由様式 自由様式 自由様式 自由様式		
	基準試験報告書(室内試験)	施工計画書	施工開始10日前	○	○	室内試験報告書	管理様式-803	セメント・接着試験書・品質試験報告書 水・品質試験報告書 セメント・接着試験書・品質試験報告書 底材・品質試験報告書 底材・品質試験報告書 配合計算書	製造工場の様式 自由様式 自由様式 自由様式 自由様式 自由様式		
	総合補強コンクリート吹付工施工計画	施工計画書	施工計画書	○	○	総合補強コンクリート吹付工施工計画書	管理様式-101				
	基準試験報告書(材料試験)	施工計画書	施工計画書	○	○	基準試験報告書(材料試験)	管理様式-101				
	基準試験報告書(補強金網)	施工計画書	施工計画書	○	○	基準試験報告書(補強金網)	管理様式-101				
	基準試験報告書(筋筋)	施工計画書	施工計画書	○	○	基準試験報告書(筋筋)	管理様式-101				
	基準試験報告書(計量器)	施工計画書	施工計画書	○	○	基準試験報告書(計量器)	管理様式-101				
	吹付試験報告書	施工計画書	施工計画書	○	○	吹付試験報告書	管理様式-3601,3604,3605				
	日常管理試験報告書	施工計画書	毎週提出	○	○	土工日常管理通报	管理様式-101	六面クロム溶出試験のために採取した試料No.採取位置 溶出試験結果を添付			
	自主保存	施工計画書	毎週提出	○	○	土工日常管理通报	管理様式-103	六面クロム溶出試験用タグ(アクリル板)による六面クロム溶出試験結果を記入			
施工中 盛土管理	岩塊盛土日常管理試験報告書	施工計画書	毎週提出	○	○	岩塊盛土日常管理試験報告書	管理様式-101(B1) 管理様式-101(B2) 管理様式-101(C) 管理様式-101(D) 管理様式-101(E)	六面クロム溶出試験結果を記入する六面クロム溶出試験結果を記入			
	岩塊部最終検査報告書	施工計画書	毎週提出	○	○	岩塊部最終検査報告書	管理様式-105	六面クロム溶出試験結果を記入			
	盛土管理(砂利法)	施工計画書	毎週提出	○	○	盛土管理(砂利法)	管理様式-101,101(B1),(B2)	六面クロム溶出試験結果を記入			
	GNSS-日常管理試験報告書(転圧回数管理図)	施工計画書	毎週提出	○	○	GNSS-日常管理試験報告書(転圧回数管理図)	管理様式-105	六面クロム溶出試験結果を記入			
	GNSS-日常管理試験報告書(週報)	施工計画書	毎週提出	○	○	GNSS-日常管理試験報告書(週報)	管理様式-101	六面クロム溶出試験結果を記入			
	GNSS-土材表面面分布図	施工計画書	毎週提出	○	○	GNSS-土材表面面分布図	管理様式-101	六面クロム溶出試験結果を記入			
	GNSS-路床部最終検査報告書	施工計画書	毎週提出	○	○	GNSS-路床部最終検査報告書	管理様式-105	六面クロム溶出試験結果を記入			
	切土管理	施工計画書	毎週提出	○	○	切土工・日常管理試験報告書	管理様式-105	六面クロム溶出試験結果を記入			
	切土工・施工記録報告	施工計画書	毎週提出	○	○	切土工・施工記録報告	管理様式-804,805,806	日常管理試験報告書			
	気泡混合軽量盛土	施工計画書	毎週提出	○	○	気泡混合軽量盛土	管理様式-804,805,806	日常管理試験報告書			

Kcube2:「○」Kcube2の入力機能で登録「△」Kcube2に専用の入力画面はないが各工程等の「その他」で登録可能 提出先: ○=監督員

土工施工管理要領で規定されている成果品一覧(3/3)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	受注者 発注者	作成者	工事書類作成のための事前協議	電子 紙	提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
施工中	切土工	日常管理試験報告書(測量)	吹付け工施工した翌週	○	○	日常管理試験報告書(測量)	○	日常管理試験報告書(測度試験結果)	管理様式-3205			本縦外工事の場合は自己保存
	コンクリートおよびモルタル吹付け工	日常管理試験報告書(測度試験結果)	材令28日における強度10回ごと	○	○	日常管理試験報告書(測度)	○	日常管理試験報告書(測度)	管理様式-3206			本縦外工事の場合は自己保存
	切土工 吹付け工	日常管理試験報告書(測度)	吹付け工施工した翌週	○	○	日常管理試験報告書(測度)	○	日常管理試験報告書(測度)	管理様式-3205			本縦外工事の場合は自己保存
	切土工	日常管理試験報告書(測度試験結果)	材令28日における強度10回ごと	○	○	日常管理試験報告書(測度)	○	日常管理試験報告書(測度)	管理様式-3206			本縦外工事の場合は自己保存
	切土工 現場打ちコンクリート柱工	日常管理試験報告書(測度)	現場打ち柱施工した翌週	○	△	日常管理試験報告書(測度)	○	日常管理試験報告書(測度)	管理様式-3205			本縦外工事の場合は自己保存
	切土工	日常管理試験報告書(測度試験結果)	材令28日における強度10回ごと	○	○	日常管理試験報告書(測度)	○	日常管理試験報告書(測度)	管理様式-3206			本縦外工事の場合は自己保存
	切土工 切土補強工	日常管理試験報告書(グラウト)	材令28日における強度	○	○	日常管理試験報告書(グラウト)	○	日常管理試験報告書(グラウト)	管理様式-3202			本縦外工事の場合は自己保存
	切土工	日常管理試験報告書(引抜き試験)	引抜き試験終了後	○	○	日常管理試験報告書(引抜き試験)	○	日常管理試験報告書(引抜き試験)	管理様式-3303			本縦外工事の場合は自己保存
	切土工	日常管理試験報告書(確認試験)	確認試験終了後	○	○	日常管理試験報告書(確認試験)	○	日常管理試験報告書(確認試験)	管理様式-3303			本縦外工事の場合は自己保存
	動態観測報告書	動態観測終了後	○	○	動態観測報告書	○	動態観測報告書	管理様式-3304			本縦外工事の場合は自己保存	
施工中	施工記録報告書(日報)	施工記録報告書(日報)	施工した週	○	○	施工記録報告書(日報)	○	施工記録報告書(日報)	管理様式-3305			管理外準則成りハベル(週)の場合は即報告
	切土工 グラウンドアンカーアー	各サイクル確認試験・引抜き試験報告書	施工した週	○	○	各サイクル確認試験・引抜き試験報告書	○	各サイクル確認試験・引抜き試験報告書	管理様式-4103			本縦外工事の場合は自己保存
	各サイクル確認試験・引抜き試験報告書	各サイクル確認試験・引抜き試験報告書	試験した週	○	○	各サイクル確認試験・引抜き試験報告書	○	各サイクル確認試験・引抜き試験報告書	管理様式-4103			本縦外工事の場合は自己保存
	1サイクル確認試験	1サイクル確認試験	試験した週	○	○	1サイクル確認試験	○	1サイクル確認試験	管理様式-4104			本縦外工事の場合は自己保存
	施工記録報告書(日報)	施工記録報告書(日報)	施工した週	○	△	施工記録報告書(日報)	○	施工記録報告書(日報)	管理様式-4105			本縦外工事の場合は自己保存
	エボンシラン強度測定報告書	エボンシラン強度測定報告書	試験した週	○	○	エボンシラン強度測定報告書	○	エボンシラン強度測定報告書	管理様式-4106			本縦外工事の場合は自己保存
	エボキシ接着剤强度測定報告書(出来形)	エボキシ接着剤强度測定報告書(出来形)	試験した週	○	○	エボキシ接着剤强度測定報告書(出来形)	○	エボキシ接着剤强度測定報告書(出来形)	管理様式-4103			本縦外工事の場合は自己保存
	各サイクル確認試験・引抜き試験報告書(出来形)	各サイクル確認試験・引抜き試験報告書(出来形)	試験した週	○	○	各サイクル確認試験・引抜き試験報告書(出来形)	○	各サイクル確認試験・引抜き試験報告書(出来形)	管理様式-4103			本縦外工事の場合は自己保存
	防護杭	防護杭(鉛直荷重)施工記録報告書(出来形)	○	○	防護杭(鉛直荷重)施工記録報告書(出来形)	○	防護杭(鉛直荷重)施工記録報告書(出来形)	管理様式-4201			本縦外工事の場合は自己保存	
	施工記録報告書(日報)	施工記録報告書(日報)	(出来形)	○	△	施工記録報告書(日報)	○	施工記録報告書(日報)	管理様式-4201			本縦外工事の場合は自己保存
施工中	切土工 水抜ボーリング工	深壁杭(集水井)施工記録報告書(出来形)	○	○	深壁杭(集水井)施工記録報告書(出来形)	○	深壁杭(集水井)施工記録報告書	管理様式-4201			本縦外工事の場合は自己保存	
	切土工 集水井工	深壁杭(集水井)施工記録報告書(出来形)	○	○	深壁杭(集水井)施工記録報告書(出来形)	○	深壁杭(集水井)施工記録報告書	管理様式-4201			本縦外工事の場合は自己保存	
	繊維補強コンクリート吹付け工	施工記録報告書(日報)(出来形)	○	○	施工記録報告書(日報)(出来形)	○	施工記録報告書(日報)	管理様式-4301			本縦外工事の場合は自己保存	
	日常管理試験報告書(測度)	日常管理試験報告書(測度)	○	○	日常管理試験報告書(測度)	○	日常管理試験報告書(測度)	管理様式-3602			本縦外工事の場合は自己保存	
	日常管理試験報告書(洗い分析試験)	日常管理試験報告書(洗い分析試験)	○	○	日常管理試験報告書(洗い分析試験)	○	日常管理試験報告書(洗い分析試験)	管理様式-3603			本縦外工事の場合は自己保存	
	日常管理試験報告書(引げタフス試験)	日常管理試験報告書(引げタフス試験)	○	○	日常管理試験報告書(引げタフス試験)	○	日常管理試験報告書(引げタフス試験)	管理様式-3605			本縦外工事の場合は自己保存	
	共通	出来形調査	検測時に提出	○	○	出来形調査	○	出来形調査	様式-11			
	出来形調査	出来形調査	検測時に提出	○	○	出来形調査	○	出来形調査	様式-12			
	出来形調査	出来形調査	検測時に提出	○	○	出来形調査	○	出来形調査	様式-13			
	出来形調査	出来形調査	検測時に提出	○	○	出来形調査	○	出来形調査	様式-14			
施工後	共通	試験施工報告書	試験施工終了後速やかに	○	△	試験施工報告書	○	位置図				マイクロフィルムの作成
	施工管理報告書	工事完了後速やかに	○	○	施工管理報告書	○	平面図					
					△	施工管理報告書	○	接線図				
					△	標準接線図	○					
					△	材料別の工事暫時試験結果報告書	○	試験様式-126				
					△	試験結果報告書	○	試験様式-126				
					△	灌漿	○	灌漿	管理様式-101			
					△	品質管理図	○	品質管理図	管理様式-101(C)			
					△	品質管理図	○	品質管理図	試験様式-103			
					△	施工管理図	○	施工管理図	管理様式-101(R1)			
施工後	六箇クロム総括報告書	工事完了後	○	○	六箇クロム総括報告書	○	施工管理図	○	供試体個数ごとの計量証明書(正)			対称土、対象工種別(路床、路床)の結果、決定事項
					△	試験概要	○	試験概要	様式-C1			
					△	六箇クロム溶出試験結果一覧	○	六箇クロム溶出試験結果一覧	様式-C2,C3			
					△	土質試験報告書	○	土質試験報告書	試験様式-126			
					△	配合試験報告書	○	配合試験報告書	管理様式-335			
					△	施工前 六箇クロム溶出試験結果(正)	○	施工前 六箇クロム溶出試験結果(正)	自由形式	供試体個数ごとの計量証明書(正)		
					△	施工前 六箇クロム溶出試験結果(正)	○	施工前 六箇クロム溶出試験結果(正)	試験様式-103(C)			
					△	地盤改良 下層路盤、上層路盤、アスファルト安定処理路盤工検査	○	地盤改良 下層路盤、上層路盤、アスファルト安定処理路盤工検査	自由形式			
					△	施工中 六箇クロム溶出試験結果(正)	○	施工中 六箇クロム溶出試験結果(正)	自由形式	供試体個数ごとの計量証明書(正)		
					△	タンククリーニングの供試体スケッチ(正)	○	タンククリーニングの供試体スケッチ(正)	自由形式			
					△	タンククリーニング 六箇クロム溶出試験結果(正)	○	タンククリーニング 六箇クロム溶出試験結果(正)	自由形式			マイクロフィルムの作成
	動態観測報告書	工事完了後速やかに	○	○	動態観測報告書	○	動態観測システムによる					
	動態観測電子データ	工事完了後速やかに	○	○	動態観測電子データ	○	動態観測システムによる					マイクロフィルムの作成

植生のり面工施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/1)

				作成者	工事書類作成のための事前協議	工事書類作成のための事前協議									
フェーズ	種別	提出単位	提出時期	受注者	発注者	電子	紙	提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考			
施工前	植生のり面工	のり面調査報告	施工開始前	○		○		のり面調査表	様式-1	現地状況写真、調査対象のり面の概略図	自由様式				
						○		土壤硬度試験	様式-5						
		施工計画書	施工開始前	○		○		土壤のPH試験	試験様式-802						
								工法概要 施工する工法の概要	自由様式						
施工後	植生のり面工	試験施工計画	施工終了後	○		○	○	施工機械の搬入・撤去の方法及び日程							
								吹付基材 使用した基材及び配合比率							
								使用機械 施工時の使用機械の種類及び台数							
								施工工法 施工方法、品質管理及び施工時間							
								養生 着生方法及び日目数							
		試験施工結果報告書	施工終了後	○		○	○	安全管理 安全管理方法							
								工程管理 工程管理方法							
								施工管理 施工管理方法							
								施工工 法試験施工計画書							
								施工機械 施工機械搬入・撤去報告書							
施工後	植生のり面工	試験施工追跡調査表	施工終了後	○		○	○	施工工 法試験施工結果報告書							
								試験施工追跡調査表	様式-2						
								試験施工記録表	様式-3						
								出来形調査							
								施工終了後							

Kcube2:「○」Kcube2の入力機能で登録 「△」Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先:○一監督員

コンクリート施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/2)

Kcube2:「〇」Kcube2の入力機能で登録 「△」Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先:〇—監督員

コンクリート施工管理要領で規定されている成果品一覧(2/2)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議	提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者						
施工中	レディミクストコンクリート	定期管理試験	毎月の10日まで	○			基準試験報告書(粗骨材品質試験報告書)	管理様式-C323	密度(絶乾・秀乾)吸水率(粗骨材の比重及び吸水率試験) 粗骨材品質量・実積率(骨材の堆積容積量及び実積率試験) 粒度判定結果(砂約の粒度判定結果算出計算) 粘・干燥(骨材中に含まれる粘土量の試験)	試験様式番号311 試験様式番号308 試験様式番号304 試験様式番号317	頻度1回/6ヶ月 ・使用する工場における定期検査既存資料でも良い。ただし、管理様式-C322,C323に記載している試験項目については全データを挿入すること。
					○				柔らかさ試験(ひつひき硬さによる粗骨材中の軟石割試験) 微粉分量(骨材の微粉分量試験)	試験様式番号307	
					○		定期管理試験(その2)	管理様式-A306	密度(絶乾・秀乾)吸水率(粗骨材の比重及び吸水率試験) 粗骨材品質量・実積率(骨材の堆積容積量及び実積率試験) 粒度判定結果(砂約の粒度判定結果算出計算) 粘・干燥(骨材中に含まれる粘土量の試験)	試験様式番号318 試験様式番号314 試験様式番号313	
		日常管理試験	毎月の10日まで	○	○		日常管理試験報告書(コンクリートの月報・その1)	管理様式-A307-1	印字記録	自由様式	印字記録は自主保存
					○		日常管理試験報告書(コンクリートの月報・その2)	管理様式-A307-2	印字記録	自由様式	印字記録は自主保存
		日常管理試験	30箇月	○	○		日常管理試験報告書(コンクリート管理図・その1)	管理様式-A308-1			異常が認められた場合は30箇月未満でも速やかに報告
					○		日常管理試験報告書(コンクリート管理図・その2)	管理様式-A308-2			
		非破壊試験(圧縮強度)報告書	構造物ごと、作成後速やかに				非破壊試験(圧縮強度)報告書	管理様式-A309-2	測定箇所の図面	管理様式-D334	基準現場配合を変更する場合添付(管理様式-D334)
		非破壊試験(かぶり)報告書	構造物ごと、作成後速やかに				非破壊試験(かぶり)報告書	管理様式-A310	測定箇所の図面	自由様式	基準現場配合を変更する場合添付(管理様式-D331)
		日常管理試験		○			日常管理試験報告書(構造物の工場製コンクリート練石)	管理様式-G362	温度管理図	自記記録用紙	
施工後	コンクリート練石	打設結果報告書	工事関連完了後60日以内	○			打設結果報告書	管理様式-J371			
		コンクリート上部出来形調書	検査時に提出	○			コンクリート上部出来形調書	管理様式-J372			
		コンクリート下部出来形調書			△		コンクリート下部出来形調書	管理様式-C-Bx-1			
		オーバーブリッジ出来形調書			△		オーバーブリッジ出来形調書	管理様式-C-Bx-2			
		ボルトアンカー出来形調書			△		ボルトアンカー出来形調書	管理様式-C-Bx-3			
		橋梁上部出来形調書			△		橋梁上部出来形調書	管理様式-C-Bx-4			
		橋梁下部出来形調書			△		橋梁下部出来形調書	管理様式-C-Bx-5			
		床版の高さ			△		床版の高さ	管理様式-C-Bx-6			
		床版の高さと高さ			△		床版の高さと高さ	管理様式-C-Bx-7			
		床版の高さと底板			△		床版の高さと底板	管理様式-C-Bx-8			
施工前	レディミクストコンクリート	コンクリート上部出来形調書			△		コンクリート上部出来形調書	管理様式-C-Bx-9			
		コンクリート下部出来形調書			△		コンクリート下部出来形調書	管理様式-C-Bx-10			
		床版の高さと底板			△		床版の高さと底板	管理様式-C-Bx-11			
		床版の高さと底板			△		床版の高さと底板	管理様式-C-Bx-12			
		床版の高さと底板			△		床版の高さと底板	管理様式-C-Bx-13			
		床版の高さと底板			△		床版の高さと底板	管理様式-C-Bx-14			
		床版の高さと底板			△		床版の高さと底板	管理様式-C-Bx-15			
		床版の高さと底板			△		床版の高さと底板	管理様式-C-Bx-16			
		床版の高さと底板			△		床版の高さと底板	管理様式-C-Bx-17			
		床版の高さと底板			△		床版の高さと底板	管理様式-C-Bx-18			

構造物施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/5)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議	提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者						
施工前	鋼管柱	基礎杭及びケーン工計画		○			基礎杭及びケーン工計画	管理様式-J508			
		既製柱		○			既製柱記録	管理様式-J508			
		既製柱(直径) (工場)		○			既製柱(直径) (工場)	管理様式-J511			
		既製柱(高さ) (工場)		○			既製柱(高さ) (工場)	管理様式-J512			
		既製柱(引抜力) (工場)		○			既製柱(引抜力) (工場)	管理様式-J513			
		既製柱(耐震性) (工場)		○			既製柱(耐震性) (工場)	管理様式-J514			
		既製柱(引抜力) (現場)		○			既製柱(引抜力) (現場)	管理様式-J515			
		既製柱(耐震性) (現場)		○			既製柱(耐震性) (現場)	管理様式-J516			
		既製柱(引抜力) (現場)		○			既製柱(引抜力) (現場)	管理様式-J517			
		既製柱(耐震性) (現場)		○			既製柱(耐震性) (現場)	管理様式-J518			
施工前	鋼管矢板	既製柱(引抜力) (現場)		○			既製柱(引抜力) (現場)	管理様式-J509-1			
		既製柱(引抜力) (現場)		○			既製柱(引抜力) (現場)	管理様式-J509-2			
		既製柱(引抜力) (現場)		○			既製柱(引抜力) (現場)	管理様式-J509-3			
		既製柱(引抜力) (現場)		○			既製柱(引抜力) (現場)	管理様式-J514			
		既製柱(引抜力) (現場)		○			既製柱(引抜力) (現場)	管理様式-J515			
		既製柱(引抜力) (現場)		○			既製柱(引抜力) (現場)	管理様式-J516			
		既製柱(引抜力) (現場)		○			既製柱(引抜力) (現場)	管理様式-J517			
		既製柱(引抜力) (現場)		○			既製柱(引抜力) (現場)	管理様式-J518			
		既製柱(引抜力) (現場)		○			既製柱(引抜力) (現場)	管理様式-J519			
		既製柱(引抜力) (現場)		○			既製柱(引抜力) (現場)	管理様式-J520			
施工前	H鋼	H鋼(引抜力) (張試験記録)		○			H鋼(引抜力) (張試験記録)	管理様式-J510			
		H鋼(引抜力) (張試験報告書)		○			H鋼(引抜力) (張試験報告書)	管理様式-J511			
		溶着金剛の衝撃試験報告書		○			溶着金剛の衝撃試験報告書	管理様式-J515			
		溶着金剛の衝撃試験報告書		○			溶着金剛の衝撃試験報告書	管理様式-J516			
		溶着金剛の衝撃試験報告書		○			溶着金剛の衝撃試験報告書	管理様式-J517			
		溶着金剛の衝撃試験報告書		○			溶着金剛の衝撃試験報告書	管理様式-J518			
		溶着金剛の衝撃試験報告書		○			溶着金剛の衝撃試験報告書	管理様式-J519			
		溶着金剛の衝撃試験報告書		○			溶着金剛の衝撃試験報告書	管理様式-J520			
		溶着金剛の衝撃試験報告書		○			溶着金剛の衝撃試験報告書	管理様式-J521			
		溶着金剛の衝撃試験報告書		○			溶着金剛の衝撃試験報告書	管理様式-J522			
施工前	人力振動(深埋 ライナーブレード)	刃工の材料検査報告書		○			刃工の材料検査報告書	管理様式-J523			
		刃工の材料検査報告書		○			刃工の材料検査報告書	管理様式-J524			
		刃工の材料検査報告書		○			刃工の材料検査報告書	管理様式-J525			
		刃工の材料検査報告書		○			刃工の材料検査報告書	管理様式-J526			
		刃工の材料検査報告書		○			刃工の材料検査報告書	管理様式-J527			
		刃工の材料検査報告書		○			刃工の材料検査報告書	管理様式-J528			
		刃工の材料検査報告書		○			刃工の材料検査報告書	管理様式-J529			
		刃工の材料検査報告書		○			刃工の材料検査報告書	管理様式-J530			
		刃工の材料検査報告書		○			刃工の材料検査報告書	管理様式-J531			
		刃工の材料検査報告書		○			刃工の材料検査報告書	管理様式-J532			
施工前	鋼構造物工	全体会		○			全体会	管理様式-J533			
		鋼構造物の詳細設計		○			鋼構造物の詳細設計	管理様式-J534			
		併用材料明細書		○			併用材料明細書	管理様式-J105			
		接接着工試験 試験記録		○			接接着工試験 試験記録	適宜			
		接接着工試験 試験記録		○			接接着工試験 試験記録	管理様式-J535			
		接接着工試験 試験記録		○			接接着工試験 試験記録	管理様式-J536			
		接接着工試験 試験記録		○			接接着工試験 試験記録	管理様式-J537			
		接接着工試験 試験記録		○			接接着工試験 試験記録	管理様式-J538			
		接接着工試験 試験記録		○			接接着工試験 試験記録	管理様式-J539			
		接接着工試験 試験記録		○			接接着工試験 試験記録	管理様式-J540			
施工前	プレストレスコンクリート構造物工	事前確認試験結果報告書		○			事前確認試験結果報告書	管理様式-J115			
		事前確認試験結果表		○			事前確認試験結果表	管理様式-J116			
		全体会		○			全体会	管理様式-J541			
		PC構造物の詳細設計		○			PC構造物の詳細設計	管理様式-J542			
		BC工法		○			BC工法	管理様式-J543			
		PC鋼材引張		○			PC鋼材引張	管理様式-J544			
		PCグラウト基礎試験(室内試験)	注入開始の1ヵ月前	○			基準試験報告書 室内試験(その1)	管理様式-301-1			
		PCグラウト基礎試験(室内試験)	注入開始の1ヵ月前	○			基準試験報告書 室内試験(その2)	管理様式-301-2			
		PCグラウト基礎試験(室内試験)	注入開始の1ヵ月前	○			基準試験報告書 室内試験(その3)	管理様式-301-3			

Kcube2:「○」Kcube2の入力機能で登録「△」Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先:○=監督員

構造物施工管理要領で規定されている成果品一覧(2/5)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者						
施工前	プレストレスコンクリート構造物工	PCグラウト基礎試験(現場試験)	注入日開始前	○		○	基準試験報告書 基場試験(その1)	管理様式-302-1	セメント(品質試験報告書) フレミックス材(品質試験報告書) 水(品質試験報告書)(PCグラウトの練混ぜに用いる水の試験) 泥和剤(品質試験報告書)	製造工場の様式 製造工場の様式 試験様式-1 製造工場の様式	
		注入日開始前		○		○	基準試験報告書 基場試験(その2)	管理様式-302-2	PCグラウト基礎試験(シース)	試験様式-421	PCグラウト基礎試験(グラウトホース)
	フレグラウトPC鋼材	フレグラウトPC鋼材		○	△	○	フレグラウトPC鋼材 材料試験報告書				
		フレグラウトPC鋼材相成の品質検査報告書	製品ロットごとに1回	○	△	○	强度強化後の軸力	製造工場の様式			
		フレグラウトPC鋼材相成の品質検査報告書	製品ロットごとに1回	○	△	○	軸性(ちゅうせい)	製造工場の様式			
		フレグラウトPC鋼材相成の品質検査報告書	1回に1回	○	△	○	強度(じょうど)	製造工場の様式			
		フレグラウトPC鋼材相成の品質検査報告書				○	耐久性(たいきゆうせい)	製造工場の様式			
		フレグラウトPC		○	△	○	引張強度(ひきぱうじょうど)	製造工場の様式			
		フレグラウトPC		○	△	○	引張強度伸び	製造工場の様式			
		フレグラウトPC		○	△	○	引張強度伸びび	製造工場の様式			
	防錆被覆PC鋼材	防錆被覆PC鋼材		○	○	○	テコロメータ-接着(ショアD)	製造工場の様式			
		防錆被覆PC鋼材		○	○	○	ビカル軟化点(じかげん)	製造工場の様式			
		防錆被覆試験		○	○	○	耐食性(たいじゆうせい)	製造工場の様式			
支承及び付属物工	無収縮モルタル基準試験			○	○	○	耐食性(たいじゆうせい)	製造工場の様式			
	無収縮モルタル基準試験			○	○	○	セメント系無収縮材(フレミックスタイプ)報告書	製造工場の様式	JHS312-1999		モルタルの注入開始前に1回 採取箇所または品質の変更があるごとに1回
	ゴム支承品質検査結果報告			○	○	○	ゴム支承品質検査報告書	管理様式-201			無収縮モルタルの充てん開始前に1回 製造工場または品質の変更があるごとに1回
	伸縮装置M4脚部検査報告書			○	○	○	支承品質検査記録表(ゴム支承特性・端支点用)	管理様式-202-1			
	伸縮装置M4脚部検査報告書			○	○	○	支承品質検査記録表(ゴム支承特性・中間支点用)	管理様式-202-2-1			
	延長床版システム			○	○	○	支承品質検査記録表(ゴム支承特性・中間支点用)	管理様式-202-2-2			
	延長床版システム			○	○	○	支承品質検査記録表(ゴム支承特性・中間支点用)	管理様式-202-2-3			
	延長床版システム			○	○	○	支承品質検査記録表(ゴム支承特性・中間支点用)	管理様式-202-2-4			
	延長床版システム			○	○	○	支承品質検査記録表(ゴム支承特性・中間支点用)	管理様式-203-4			
	延長床版システム			○	○	○	支承品質検査記録表(ゴム支承特性・中間支点用)	管理様式-203-5			
保全 ひび割れ補修	ひび割れ補修	施工前 製造ロット毎		○	△	○	軸性(じゅくせい)	管理様式-204	伸縮装置部品検査記録表(伸縮装置M)	通常	記入様式は通常
	ひび割れ補修			○	△	○	伸縮装置部品検査記録表	管理様式-201	伸縮装置部品検査記録	通常	記入様式は通常
	保全 断面修復	施工前		○	△	○	可使用時間	管理様式-201	延長床版システム、製品検査記録表(部材寸法)	通常	データシートを提出
	保全 断面修復			○	△	○	取締率	管理様式-201	延長床版システム、製品検査記録表(部材寸法)	通常	データシートを提出
	保全 断面修復			○	△	○	伸び率(ひびきり)	管理様式-201	延長床版システム、製品検査記録表(部材寸法)	通常	データシートを提出
	保全 断面修復			○	△	○	モルタル付着強さ	管理様式-201	延長床版システム、製品検査記録表(部材寸法)	通常	データシートを提出
	保全 断面修復			○	△	○	付着強度(ふっしょくじょうど)	管理様式-201	延長床版システム、製品検査記録表(部材寸法)	通常	データシートを提出
	保全 断面修復			○	△	○	チキソロビック係数	管理様式-201	延長床版システム、製品検査記録表(部材寸法)	通常	データシートを提出
	保全 断面修復			○	△	○	可使用時間	管理様式-201	延長床版システム、製品検査記録表(部材寸法)	通常	データシートを提出
	保全 断面修復			○	△	○	取締率	管理様式-201	延長床版システム、製品検査記録表(部材寸法)	通常	データシートを提出
保全 あと施工アンカー	あと施工アンカー	施工前		○	○	○	伸び率(ひびきり)	管理様式-3101	あと施工アンカー 基準試験報告書		性能証明書の照査により原則省略できる
	材料試験報告(鋼板)			○	○	○	規格記載明細				
	材料試験報告(漆塗)			○	○	○	規格記載明細				
	現場溶接工施工計画			○	○	○	規格記載明細				
	保全 鉄筋フレア接着手	施工前		○	○	○	規格記載明細				
	保全 あと施工アンカー(縫端拡幅)	施工計画書	施工前	○	○	○	規格記載明細				
	保全 あと施工アンカー(縫端拡幅)			○	○	○	規格記載明細				
	保全 あと施工アンカー(縫端拡幅)			○	○	○	規格記載明細				
	保全 あと施工アンカー(縫端拡幅)			○	○	○	規格記載明細				
	保全 あと施工アンカー(縫端拡幅)			○	○	○	規格記載明細				
落棟防止構造	基準試験・定期管理試験	本施工開始前		○	○	○	基準試験・定期管理試験報告書(引抜試験)	管理様式-3171			
	施工計画(あと施工アンカー)			○	○	○	あと施工アンカー 施工計画書				
	基準試験報告(あと施工アンカー)			○	○	○	あと施工アンカー 基準試験報告書	管理様式-3171			
	排水装置取扱	品質検査報告		○	△	○	排水装置 製品検査記録報告	管理様式-201			
	排水装置取扱			○	△	○	排水装置 製品検査記録報告				
	排水装置取扱			○	△	○	排水装置 製品検査記録報告				
	排水装置取扱			○	△	○	排水装置 製品検査記録報告				
	排水装置取扱			○	△	○	排水装置 製品検査記録報告				
	排水装置取扱			○	△	○	排水装置 製品検査記録報告				
	排水装置取扱			○	△	○	排水装置 製品検査記録報告				
床版上面補強対策	織維シート接着工	施工前、製造ロット毎		○	△	○	単位面積当たり織維量	丁場管理様式			データシートを提出
	織維シート接着工			○	△	○	引張強度	丁場管理様式			データシートを提出
	織維シート接着工			○	△	○	最大引ひずみ	丁場管理様式			データシートを提出
	織維シート接着工			○	△	○	引張強度	丁場管理様式			データシートを提出
	織維シート接着工			○	△	○	最大引ひずみ	丁場管理様式			データシートを提出
	織維シート接着工			○	△	○	引張強度	丁場管理様式			データシートを提出
	織維シート接着工			○	△	○	引張強度	丁場管理様式			データシートを提出
	織維シート接着工			○	△	○	引張強度	丁場管理様式			データシートを提出
	織維シート接着工			○	△	○	付着強度	丁場管理様式			データシートを提出
	織維シート接着工			○	△	○	剥離接着強さ	丁場管理様式			データシートを提出
保全 床版上面補強対策	基準試験(帯鋼板用プライマー)	施工前、製造ロット毎		○	△	○	引張せん断強さ	丁場管理様式			データシートを提出

Kcube2:「○」JKcube2の入力機能で登録 「△」JKcube2に専用の入力画面はないが各工程等の「その他」で登録可能 提出先: ○=監督員

構造物施工管理要領で規定されている成果品一覧(3/5)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者						
施工前	保全 床版上面補強対策	織維シート接着工	施工前、製造ロット毎	○		△	硬化收縮率 圧縮強度 圧縮強度率 曲強さ 引張りせん断強度	工場管理様式 工場管理様式 工場管理様式 工場管理様式 工場管理様式		データシートを提出 データシートを提出 データシートを提出 データシートを提出 データシートを提出	
施工中	直接基礎	直接基礎の施工記録	下部工施工前	○	○	○	直接基礎の施工記録 平版載荷試験報告書	管理様式-501 管理様式-520			
既製	既製	既製の施工記録	既製から指示があった場合	○	△	既製の施工記録	既製の施工記録	管理様式-502			
既製	既製	既製の施工記録	既製から指示があった場合	○	△	既製の施工記録	既製の施工記録	管理様式-502			
鋼管	鋼管	鋼管の施工記録	下部工施工前	○	○	△	溶接部の曲げ試験報告書 溶接部のマクロ試験報告書	管理様式-516 管理様式-517			
鋼管	鋼管	鋼管の施工記録	下部工施工前	○	○	△	溶接部の放射線透過程検査報告書 溶接部のマクロ試験報告書	管理様式-518 管理様式-519		フィルムは全て監督員に提出	
鋼管	鋼管	鋼管の施工記録	下部工施工前	○	○	△	現場用溶接施工記録 既製の施工記録	管理様式-513 管理様式-520			
鋼管	鋼管	鋼管の施工記録	下部工施工前	○	○	△	既製の施工記録	管理様式-521			
鋼管	鋼管	鋼管の施工記録	下部工施工前	○	○	△	既製の施工記録	管理様式-522			
鋼管	鋼管	鋼管の施工記録	下部工施工前	○	○	△	既製の施工記録	管理様式-523			
鋼管	鋼管	鋼管の施工記録	下部工施工前	○	○	△	既製の施工記録	管理様式-524			
鋼管	鋼管	鋼管の施工記録	下部工施工前	○	○	△	既製の施工記録	管理様式-525			
H鋼	H鋼	H鋼の施工記録	下部工施工前	○	○	△	溶接部の曲げ試験報告書 溶接部のマクロ試験報告書	管理様式-516 管理様式-517			
H鋼	H鋼	H鋼の施工記録	下部工施工前	○	○	△	溶接部の放射線透過程検査報告書 溶接部のマクロ試験報告書	管理様式-518 管理様式-519		フィルムは全て監督員に提出	
H鋼	H鋼	H鋼の施工記録	下部工施工前	○	○	△	現場用溶接施工記録 既製の施工記録	管理様式-513 管理様式-520			
H鋼	H鋼	H鋼の施工記録	下部工施工前	○	○	△	既製の施工記録	管理様式-521			
H鋼	H鋼	H鋼の施工記録	下部工施工前	○	○	△	既製の施工記録	管理様式-522			
H鋼	H鋼	H鋼の施工記録	下部工施工前	○	○	△	既製の施工記録	管理様式-523			
機械	機械	機械の施工記録	下部工施工前	○	○	△	溶接部の曲げ試験報告書 溶接部のマクロ試験報告書	管理様式-516 管理様式-517		フィルムは全て監督員に提出	
機械	機械	機械の施工記録	下部工施工前	○	○	△	溶接部の放射線透過程検査報告書 溶接部のマクロ試験報告書	管理様式-518 管理様式-519		フィルムは全て監督員に提出	
機械	機械	機械の施工記録	下部工施工前	○	○	△	既製の施工記録	管理様式-520			
機械	機械	機械の施工記録	下部工施工前	○	○	△	既製の施工記録	管理様式-521			
機械	機械	機械の施工記録	下部工施工前	○	○	△	既製の施工記録	管理様式-522			
機械	機械	機械の施工記録	下部工施工前	○	○	△	既製の施工記録	管理様式-523			

構造物施工管理要領で規定されている成果品一覧(4/5)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者						
施工中	プレストレスコンクリート構造物工	プレストレス導入時コンクリート圧縮強度	プレストレス導入前	○	○		プレストレス導入時コンクリート圧縮強度	試験様式-335			
	PC鋼材 緊張装置のキャリフレーン			○	○		緊張装置のキャリフレーン報告書	適宜			
	PC鋼材 試験装置			○	○		PC鋼材 試験装置報告書	管理様式-303			
	PC鋼材 緊張管理			○	○		PC鋼材 緊張管理図(ケーブル1本前の管理図)	管理様式-304			
	PC鋼材 緊張管理(ケーブル1本前)			○	○		PC鋼材 緊張管理図(ケーブルのグループによる管理図)	管理様式-305			
	PC鋼材 緊張管理(ケーブルのグループ)			○	○		日常管理試験報告書(その1)	管理様式-303-1			
	PCグラウト日常管理試験	注入日ごと速やかに 注入日ごと速やかに 注入日ごと速やかに 注入日ごと速やかに	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○			日常管理試験報告書(その2)	管理様式-303-2			
	防錆被覆PC鋼材			○	○		日常管理試験報告書(その3)	管理様式-303-3			
	プレテンション方式日常管理	全数	○	○			日常管理試験報告書(その4)	管理様式-303-4	PCケーブル配置及び検査位置図		
	プレテンション方式日常管理	備考欄に記載	○		○		防錆被覆PC鋼材 日常管理試験報告書				
	防錆被覆PC鋼材						防錆被覆PC鋼材 日常管理試験報告書				
	プレテンション方式日常管理						外観検査・法規適合報告書	製造工場の様式			
	プレテンション方式日常管理						ひびわれ非破壊検査報告書	製造工場の様式			
	プレテンション方式日常管理	全数	○	○			緊張管理図	製造工場の様式			
	波形鋼板エコプロ			○	○		波形鋼板エコプロ 現場溶接非破壊検査報告書	管理様式-306-113			
支承及び付属物工	無取換モルタル式日常管理試験			○	○		波形鋼板エコプロ リング材施工記録表	管理様式-307			
	ゴム支承取扱い結果報告		○	△			無取換モルタル式日常管理試験報告書	管理様式-303			
	鋼製支承品質検査記録報告		○	○			ゴム支承取扱い結果報告	管理様式-202			
	鋼製支承工結果報告		○	○			天元研削検査報告(ゴム支承)	管理様式-204			
	伸縮装置A品質検査報告		○	△			鋼製支承品質検査記録報告	管理様式-201			
	伸縮装置A据付検査報告		○	○			支承品質検査報告(鋼製支承)	管理様式-205			
	伸縮装置A完了検査報告		○	○			鋼製支承取扱い結果報告	管理様式-202			
	伸縮装置A△品質検査報告		○	○			支承品質検査報告(鋼製支承)	管理様式-206			
	伸縮装置E品質検査報告		○	○			伸縮装置A, B品質検査報告	管理様式-201			
	伸縮装置E据付検査報告		○	○			伸縮装置A, B据付検査報告	管理様式-202			
	伸縮装置E完了検査報告		○	○			伸縮装置A, B据付検査報告(伸縮装置A, B)	管理様式-205-1			
	伸縮装置E△品質検査報告		○	○			伸縮装置A, B据付検査報告(伸縮装置A, B)写真	管理様式-202-2			
	伸縮装置E据付検査報告		○	○			伸縮装置A, B据付検査報告(伸縮装置A, B)	管理様式-202-3			
	伸縮装置E完了検査報告		○	○			伸縮装置A, B据付検査報告(伸縮装置A, B)	管理様式-203-1			
	伸縮装置E△据付検査報告		○	○			伸縮装置A, B据付検査報告(伸縮装置A, B)写真	管理様式-202-2			
	伸縮装置E据付検査報告		○	○			伸縮装置A, B据付検査報告	管理様式-202			
	伸縮装置E△据付検査報告		○	○			伸縮装置C, D, E品質検査報告	管理様式-201			記入様式は適宜
	伸縮装置E据付検査報告		○	○			伸縮装置品質検査記録(伸縮装置C, D, E)	管理様式-210			
	伸縮装置E据付検査報告		○	○			伸縮装置C, D, E据付検査報告	管理様式-202			
	伸縮装置E完了検査報告		○	○			伸縮装置C, D, E据付検査報告(伸縮装置C, D, E)	管理様式-211			
	伸縮装置E△完了検査報告		○	○			伸縮装置C, D, E完了検査報告	管理様式-202			
	伸縮装置M品質検査報告		○	△			伸縮装置E完了検査報告(伸縮装置C, D, E)	管理様式-211			
伸縮装置取替	伸縮装置M据付検査報告		○	○			伸縮装置M据付検査報告	管理様式-202			
	伸縮装置M据付検査報告		○	△			伸縮装置M(日本製)品質検査報告書	管理様式-202			
	伸縮装置M据付検査報告		○	○			伸縮装置M(日本製)据付検査記録表(伸縮装置M)	管理様式-202			
	伸縮装置M据付検査報告		○	○			伸縮装置M(日本製)据付検査報告	管理様式-201			記入様式は適宜
	伸縮装置M据付検査報告		○	○			伸縮装置M(日本製)据付検査記録	管理様式-201			
	伸縮装置M据付検査報告		○	○			伸縮装置M(日本製)据付検査記録	管理様式-201			
	伸縮装置M据付検査報告		○	○			伸縮装置M(日本製)据付検査報告	管理様式-201			
	伸縮装置M据付検査報告		○	○			伸縮装置M(日本製)据付検査報告	管理様式-201			
	伸縮装置M据付検査報告		○	○			伸縮装置M(日本製)据付検査報告	管理様式-201			
	伸縮装置M据付検査報告		○	○			伸縮装置M(日本製)据付検査報告	管理様式-201			
塗装塗装	塗装塗装工程管理報告						塗装塗装工程管理記録				
	漆面検査報告(伸縮装置(A))						伸縮装置(A) 製品検査記録表	管理様式-201-208			
	漆面検査報告(伸縮装置(A))						伸縮装置(A) 据付検査記録表	管理様式-202-209			
	漆面検査報告(伸縮装置(E))						伸縮装置(A) 完了検査記録表	管理様式-202-209			
	漆面検査報告(伸縮装置(E))						伸縮装置(E) 製品検査記録表	管理様式-201-210			
	漆面検査報告(伸縮装置(E))						伸縮装置(E) 据付検査記録表	管理様式-202-211			
	漆面検査報告(伸縮装置(M))						伸縮装置(M) 製品検査記録表	管理様式-202-211			
	漆面検査報告(伸縮装置(M))						伸縮装置(M) 据付検査記録表	管理様式-201			
	漆面検査報告(伸縮装置(M))						伸縮装置(M) 据付検査報告	管理様式-201			
	漆面検査報告(伸縮装置(M))						伸縮装置(M) 据付検査報告	管理様式-201			
保全 断面修復	初期管理試験						初期管理試験	JHS416			
	初期管理試験						材料、圧縮強度	JHS432			
	初期管理試験						設備、設備の定期警報機との比較	自由様式			
	初期管理試験						使用材料の確認(納品書や性能証明書等の確認)	自由様式			
	初期管理試験						施工条件(気温、湿度等、性能に影響する項目)	自由様式			
	初期管理試験						材料費用量(材料費用)	自由様式			
	初期管理試験						定期管理試験(はく落防止の押抜き試験)	管理様式-371準用			
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(筒内条件)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(外観目視)				
保全 鋼筋コンクリート横脚耐震補強	施工後						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	施工後						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	施工後						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	施工後						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	施工後						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	施工後						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	施工後						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	施工後						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	施工後						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	施工後						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
保全 鋼筋コンクリート横脚耐震補強(鋼板巻立て)	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
保全 施工管理	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
保全 施工管理	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
保全 施工管理	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
保全 施工管理	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
保全 施工管理	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
保全 施工管理	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				
保全 施工管理	初期管理試験						内筒アフター施工報告書(音響測定)				

構造物施工管理要領で規定されている成果品一覧(5/5)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議	提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者						
施工中	落橋防止構造	工場塗装記録報告		○	○		落橋防止構造 塗装記録報告書(作業伝票)	管理様式-109			
		工場塗装記録報告(塗膜厚測定)		○	○		落橋防止構造 塗装記録報告書(塗膜厚測定)	管理様式-110			
		現場塗装実績報告書		○	○		落橋防止構造 現場塗装作業監理記録	管理様式-110			
		現場塗装記録報告(塗膜厚測定)		○	○		落橋防止構造 現場塗装記録報告書(塗膜厚測定)	管理様式-110			
		定期管理試験報告(あく施エアンカー)		○	○		あく施エアンカー 定期管理試験報告書	管理様式-3101			
		日常管理試験報告(あく施エアンカー)		○	○		あく施エアンカー 日常管理試験報告書	管理様式-3102,3103			
		排水装置取替		○	○		排水装置取替 塗装記録報告書(作業伝票)				
		塗装記録報告(塗膜厚測定)		○	○		排水装置取替 塗装記録報告書(塗膜厚測定)				
		フレストレス投入工		○	○		フレストレス投入工 塗装記録報告書(塗膜厚測定)	管理様式-303			
		床板上面補修工		○	○		床板上面補修工 日常管理試験報告書				
排水装置取替	床板上面補修工法	床板上面補修報告(床板面接シート接着工法)		○	○		床板上面補修報告(床板面接シート接着工法)				
		床板防水工		○	○		床板防水工 塗装記録報告書				
		保全 床板上面補修対策	1施工単位	○	△		付着強さ	管理様式-3122			1施工単位 ただし、けい砂散布布前行う
		織維シート接着工	定期管理試験(織維シート・コンクリートの付着)	○	△		施工条件の確認	管理様式-3123			
		織維シート接着工	日常管理試験(施工状況記録)	○	△		使用材料の使用量確認	現場管理様式			データシートを提出
		織維シート接着工	日常管理試験(材料使用記録)	○	△		比重	現場管理様式			データシートを提出
		織維シート接着工	日常管理試験(含浸接着剤の品質)	○	△		使用材料の使用量確認	現場管理様式			データシートを提出
		織維シート接着工	日常管理試験(樹脂材等使用料確認)	○	△						
施工後	直接基礎、いい基礎及びケーン基礎	底面地盤高出來影印図	検測時に提出	○	○		底面地盤高出來影印図	様式-2501			
		底面の出来形調査	検測時に提出	○	○		底面の出来形調査	様式-2502			
		ケーンの出来形調査(その1)	検測時に提出	○	○		ケーンの出来形調査(その1)	様式-2503			
		ケーンの出来形調査(その2)	検測時に提出	○	○		ケーンの出来形調査(その2)	様式-2504			
		ケーンの出来形調査(その3)	検測時に提出	○	○		ケーンの出来形調査(その3)	様式-2505			
		フレレストコンクリート構造物工	施工終了後	○	△		施工記録設計図	自由様式			提出様式は構造物施工管理要領「表2-6-6」による
		床板防水工	防水工出来形調査	施工完了後	○	○					作成は構造工事に行う
		保全 塗り替り塗装	塗装記録	施工完了後	○	△					提出様式は構造物施工管理要領「表3-2-11」による
		保全 はく落防止	はく落防止證明書	照査終了後	○	△	①工具を完成或成するための一連の行為を特定できる名称 ②説明する性質 ③性質の照査方法 ④照査の条件により開示結果 ⑤性質を有する工具・車両等との接觸 ⑥工具の表面に表示される規格等 ⑦工具構成物の性能の測定方法(手順) ⑧工具構成物の性能の測定方法(機器) ⑨工具を持持するための供用後の管理方法 ⑩その他の ⑪記載内容を保護されない名前、組織名、または個人名、氏名	自由様式			

トンネル工施工管理要領(本体工・計測工・織維補強覆工コンクリート)に記載されている書類(1/3)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議	提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者						
施工前	吹付けコンクリート	吹付けコンクリート施工計画書	吹付け開始10日前まで	○	○			自由様式			
		基準試験報告書(バッチャーブラント)	吹付け開始10日前まで	○	○		基準試験報告書(バッチャーブラント)	管理様式-302			
		基準試験報告書(材料試験)	吹付け開始10日前まで	○	○		材料試験報告書	管理様式-721			
							細骨材品質試験報告書	管理様式-722			
							粗骨材品質試験報告書	管理様式-723			
試し練り報告											
		基準試験報告書(吹付けコンクリートの材料配合設計)	吹付け開始10日前まで	○	○			管理様式-701			
							材料試験報告書	管理様式-721			
							細骨材品質試験報告書	管理様式-722			

Kcube2:○JKcube2の入力機能で登録「△JKcube2に専用の入力画面はないが各工程等の「その他」で登録可能 提出先:○監督員

トンネル工施工管理要領(本体工・計測工・繊維補強覆工コンクリート)に記載されている書類(2/3)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考	
				受注者	発注者							
施工前	吹付けコンクリート	試し練り報告	吹付け開始10日前まで	○			粗骨材品質試験報告書	管理様式-723	密度(絶乾・乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験) 粒度判定実験(砂約の粒形判定実験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粉分量(骨材の微粉分量試験) 安全性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(化学法)) アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(モルタルバー法)) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号311 試験様式番号308 試験様式番号304 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号314 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号306		
							配合試験報告書	管理様式-724	密度(絶乾・乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号311		
							密度計測報告書	管理様式-725	密度(絶乾・乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号310		
							配合検査書	管理様式-726	密度(絶乾・乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粉分量(骨材の微粉分量試験)	試験様式番号308 試験様式番号304 試験様式番号317		
							基准試験報告書(施工性)	管理様式-728	密度(絶乾・乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 粘度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号307 試験様式番号303		
							基礎試験報告書(吹付けコンクリートの材料配合設計)	管理様式-701	セメント接觸説明書 水硬性試験報告書	製造工場の様式		
							細骨材品質試験報告書	管理様式-722	密度(絶乾・乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験) 粒形判定実験(砂約の粒形判定実験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粉分量(骨材の微粉分量試験)	試験様式番号310 試験様式番号308 試験様式番号304 試験様式番号317		
							粗骨材品質試験報告書	管理様式-723	密度(絶乾・乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験) 粒形判定実験(砂約の粒形判定実験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粉分量(骨材の微粉分量試験) 安全性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(化学法)) アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(モルタルバー法)) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号307 試験様式番号314 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号306		
							強度試験報告書	管理様式-725	密度(絶乾・乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号311		
							品質管理報告書	自由様式	密度(絶乾・乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号308		
ロックボルト工(定着材)	ロックボルト工施工計画書	施工開始80日前まで	○	○	△		品質管理報告書	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式		
							品質管理報告書	自由様式	セメント接觸説明書 水硬性試験報告書	製造工場の様式		
							基准試験報告書	管理様式-705	粗骨材品質試験報告書	管理様式-705		
	ロックボルト引抜試験	施工開始10日前まで	○	○	○	ロックボルトの定着材試験、配合設計	ロックボルト工の規格証明書(規格証明書)	試験様式-705	ロックボルト工引抜試験・基準試験報告書(規格証明書)	試験様式-705		
							品質管理報告書	試験様式-705	ロックボルト工引抜試験・基準試験報告書(規格証明書)	試験様式-705		
							品質管理報告書	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式		
	鋼アーチ支承工	品質管理報告書	製品納入の翌日	○	○		品質管理報告書	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式		
							品質管理報告書	自由様式	セメント接觸説明書 水硬性試験報告書	製造工場の様式		
							品質管理報告書(規格証明書)	自由様式	粗骨材品質試験報告書	管理様式-C322		
施工中	復工防水工	施工計画書	施工開始80日前まで	○	○		防水工計画書	自由様式	防水工計画書	自由様式		
							防水工計画書(計画書)	自由様式	防水工計画書(計画書)	自由様式		
							防水工計画書(計画書)	自由様式	防水工計画書(計画書)	自由様式		
	排水工	施工計画書	施工開始80日前まで	○	○		排水工計画書	自由様式	排水工計画書	自由様式		
							排水工計画書(計画書)	自由様式	排水工計画書(計画書)	自由様式		
							排水工計画書(計画書)	自由様式	排水工計画書(計画書)	自由様式		
	内装工	施工計画書	施工開始30日前まで	○	○		内装工施工計画書	自由様式	内装工施工計画書	自由様式		
							内装工施工計画書(内装工)	自由様式	内装工施工計画書(内装工)	自由様式		
							内装工施工計画書(内装工)	自由様式	内装工施工計画書(内装工)	自由様式		
施工中	はく落対策工	はく落対策施工計画書	施工開始10日前まで	○	○		はく落対策施工計画書	自由様式	はく落対策施工計画書	自由様式		
							はく落対策・基準試験報告書(繊維接着系工法)	管理様式-729	はく落対策・基準試験報告書(繊維接着系工法)	管理様式-729		
							はく落対策・基準試験報告書(コンクリートアンカー)	管理様式-3101に準じる	はく落対策・基準試験報告書(コンクリートアンカー)	管理様式-3101に準じる		
	膨脹剤	施工計画書	施工開始10日前まで	○	○		膨脹剤の安全性(発生ガスの安全性)	自由様式	膨脹剤の安全性(発生ガスの安全性)	試験機関の性能試験結果		
							膨脹剤の変更確認図	自由様式	膨脹剤の変更確認図	自由様式		
							膨脹剤の変更確認図	自由様式	膨脅剤の変更確認図	自由様式		
施工中	吹付けコンクリート	定期管理試験報告書	翌月の10日前まで	○	○		吹付けコンクリートの定期管理試験報告書	管理様式-702	計量器の特性重検査 耐久性評定試験の検査 溶剂変換装置の検査 骨材表面水洗正味率の検査 計量器の動態重検査 計量器記録装置の検査 通路ミキヤの練り混ぜ性試験 セメント接觸説明書 急結晶化規格証明書 化水溶和割合規格証明書 配合計算書	管理様式-9311 管理様式-9312 管理様式-9313 管理様式-9314 管理様式-R315 管理様式-R316 管理様式-R317 管理様式-R318 管理様式-R319 管理様式-724 管理様式-725	現場会場を変更する場合 現場会場を変更する場合	
							粗骨材品質試験報告書	管理様式-722	密度(絶乾・乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験) 粒度判定実験(砂約の粒度判定実験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粉分量(骨材の微粉分量試験) 有機不純物(骨材の有機不純物の試験) 安全性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) 塗分量(骨材の塗分量試験) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号310 試験様式番号302 試験様式番号304 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号309 試験様式番号314 試験様式番号316 試験様式番号317 試験様式番号318 試験様式番号319 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号306		
							粗骨材品質試験報告書	管理様式-723	密度(絶乾・乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験) 粒度判定実験(砂約の粒度判定実験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粉分量(骨材の微粉分量試験) 有機不純物(骨材の有機不純物の試験) 安全性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) 塗分量(骨材の塗分量試験) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号311 試験様式番号303 試験様式番号304 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号309 試験様式番号314 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号306		
	日常管理	日常管理試験報告書	自主保存	○	○		日常管理試験報告書(吹付けコンクリートの調査)	管理様式-703	日常管理試験報告書(吹付けコンクリートの調査)	管理様式-704	異常が認められた場合は速やかに報告	
							日常管理試験報告書(初期強度試験)	管理様式-704	日常管理試験報告書(初期強度試験)	管理様式-704		
							日常管理試験報告書(アドヒケ)	管理様式-704	日常管理試験報告書(アドヒケ)	管理様式-704		
ロックボルト工(定着材)	ロックボルト工施工計画書	自主保存	○	○	○		日常管理試験報告書	管理様式-706	日常管理試験報告書	管理様式-705		
							ロックボルト引抜試験	管理様式-705	日常管理試験報告書	管理様式-705		

トンネル工施工管理要領(本体工・計測工・繊維補強覆工コンクリート)に記載されている書類(3/3)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	受注者	発注者	電子	紙	提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
施工中	鋼アーチ支工	日常管理試験報告		○	○	○	△	鋼アーチ支工 日常管理試験報告書(押捺証明書)	製造工場の押捺証明書			
	繊維補強覆工コンクリート	日常管理試験		○	○	△	△	繊維溶入率試験	自由様式			
覆工防水工	定期管理試験報告書	翌月の10日まで		○	○	○	△	定期管理試験報告書(防水工)	自由様式			
内装工	日常管理試験報告書(添付量)	防水平を施工した部屋		○	○	○	○	日常管理試験報告書(防水工)	自由様式			
	日常管理試験報告書(添付量)	内装工を施工した部屋		○	○	○	○	日常管理試験報告書(添付量)	自由様式			
計測工(A, B)	内鉛錆測定者			○	○	○	○	切羽引ヶヶツ	形式1-1			数値データ提出用データファイル様式に入力
	内鉛錆測定者			○	○	○	○	切羽錆測定データシート	形式1-2			数値データ提出用データファイル様式に入力
	地盤観察図			○	○	○	○	地盤観察図	形式1-3			
	地盤観察図			○	○	○	○	地盤観察図	形式1-4			
	天端沈下(経日)グラフ			○	○	○	○	天端沈下(経日)グラフ	形式1-5			数値データ提出用データファイル様式に入力
	天端沈下(距離)グラフ			○	○	○	○	天端沈下(距離)グラフ	形式1-6			数値データ提出用データファイル様式に入力
	内空変位(経日)グラフ			○	○	○	○	内空変位(経日)グラフ	形式1-7			数値データ提出用データファイル様式に入力
	内空変位(距離)グラフ			○	○	○	○	内空変位(距離)グラフ	形式1-8			数値データ提出用データファイル様式に入力
	地表沈下(経日)グラフ			○	○	○	○	地表沈下(経日)グラフ	形式1-9			数値データ提出用データファイル様式に入力
	地表沈下(距離)グラフ			○	○	○	○	地表沈下(距離)グラフ	形式1-10			数値データ提出用データファイル様式に入力
	地表沈下継続断面			○	○	○	○	地表沈下継続断面	形式1-11			数値データ提出用データファイル様式に入力
	地表沈下継続図			○	○	○	○	地表沈下継続図	形式1-12			数値データ提出用データファイル様式に入力
	地中変位(経日)グラフ			○	○	○	○	地中変位(経日)グラフ	形式1-13			数値データ提出用データファイル様式に入力
	地中変位(距離)グラフ			○	○	○	○	地中変位(距離)グラフ	形式1-14			数値データ提出用データファイル様式に入力
	地中変位(経日)分分布(総合各点毎)			○	○	○	○	地中変位(経日)分分布(総合各点毎)	形式1-15			数値データ提出用データファイル様式に入力
	地中変位(全体)図	(全休面)		○	○	○	○	地中変位(全休面)図	形式1-16			数値データ提出用データファイル様式に入力
	ロックボルト動力(経日)グラフ			○	○	○	○	ロックボルト動力(経日)グラフ	形式1-17			数値データ提出用データファイル様式に入力
	ロックボルト動力(距離)グラフ			○	○	○	○	ロックボルト動力(距離)グラフ	形式1-18			数値データ提出用データファイル様式に入力
	ロックボルト動力分布(全体)図			○	○	○	○	ロックボルト動力分布(全体)図	形式1-19			数値データ提出用データファイル様式に入力
	ロックボルト動力(経日各点毎)			○	○	○	○	ロックボルト動力(経日各点毎)	形式1-20			数値データ提出用データファイル様式に入力
	吹付けコンクリート応力(経日)グラフ			○	○	○	○	吹付けコンクリート応力(経日)グラフ	形式2-1			数値データ提出用データファイル様式に入力
	吹付けコンクリート応力(距離)グラフ			○	○	○	○	吹付けコンクリート応力(距離)グラフ	形式2-2			数値データ提出用データファイル様式に入力
	吹付けコンクリート応力分布図			○	○	○	○	吹付けコンクリート応力分布図	形式2-3			数値データ提出用データファイル様式に入力
	掘削方向データ整理			○	○	○	○	土被り、支保りデータ(設計、施工), 天端沈下、内空変位、切羽	形式2-4-1			
	天端沈下(経日)データ			○	○	○	○	天端沈下(経日)データ	形式2-4-2			
はく落対策工	はく落対策工、定期管理試験報告書(繊維接着剤)	施工実施後速かに		○	○	○	○	定期管理試験報告書(繊維接着剤)	管理様式-729			
	はく落対策、定期管理試験報告(コンクリートアンカーアート)	施工実施後速やかに		○	○	○	○	定期管理試験報告書(コンクリートアンカーアート)	管理様式-3101に準じる			
	はく落対策、定期管理試験報告(施工状況記録)	(はく落対策工)たる認証		○	○	○	○	定期管理試験報告書(施工状況記録)	管理様式-730			
	はく落対策、定期管理試験報告(材料使用実績)	(はく落対策工)たる認証		○	○	○	○	定期管理試験報告書(材料使用実績)	管理様式-731			
	定期管理試験報告書(機械材等使用)	(はく落対策工)たる認証		○	○	○	○	定期管理試験報告書(機械材等使用)	管理様式-732			
生活排水処理工	生活排水処理工、日常管理報告(月報)			○	○	○	○	生活排水処理工、日常管理報告(月報)	管理様式-733			
施工後	吹付けコンクリート	吹付けコンクリート出力(測定結果)		○	○	○	○	吹付けコンクリート出力(測定結果)	形式5-7-1			
	復工コンクリート	復工型式と設置位置計測図		○	○	△	○	復工型式と設置位置計測図	形式5-7-2			
	測定結果	測定結果		○	○	○	○	測定結果	形式5-7-3			
	計測工	トンネル内空面積計測図		○	○	△	○	トンネル内空面積計測図	形式5-7-4			
	計測工	トンネル計測データ		○	○	△	○	トンネル計測データ	形式5-7-5			
	提出様式(アタラジタ)			○	○	△	○	提出様式(アタラジタ)	形式1-1			新NATMデータベースによる
				○	○	△	○	提出様式(アタラジタ)	形式1-2			新NATMデータベースによる
				○	○	△	○	提出様式(アタラジタ)	形式1-3			新NATMデータベースによる

舗装施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/2)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	受注者	発注者	電子	紙	提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
施工前	全体	舗装工施工計画		○	○	○	○	舗装工施工計画書				
	ソイルプラン	ソイルプラン計画書	プラン使用前	○	○	○	○	ソイルプラン計画書	管理様式-SP-1			
		検査報告書	プラン使用前	○	○	○	○	ソイルプラン検査結果報告書	自由様式			
	アスファルトプラン	アスファルトプラン計画書	プラン使用前	○	○	○	○	アスファルトプラン計画書	管理様式-SP-2			
		検査報告書	プラン使用前	○	○	○	○	アスファルトプラン検査結果報告書	管理様式-SP-3			
	アスファルト舗装(アスファルト混合物)	基準試験報告(材料)	工事に使用する30日前	○	○	○	○	アスファルト試験報告(材料)	自由様式			
		基準試験報告書(配合試験)	試験終了後速かに	○	○	○	○	基準試験報告書(配合試験)	自由様式			
		試験結果計測		○	○	○	○	試験結果計測	自由様式			
		試験結果報告書		○	○	○	○	試験結果報告書	自由様式			
		試験施工結果報告書		○	○	○	○	試験施工結果報告書	自由様式			
	アスファルト舗装(ソイルプラン)	基準試験報告書(材料)	試験終了後速かに	○	○	○	○	基準試験報告書(材料)	自由様式			
		基準試験報告書(配合試験)	試験終了後速かに	○	○	○	○	基準試験報告書(配合試験)	自由様式			
		試験結果計測		○	○	○	○	試験結果計測	自由様式			
		試験結果報告書		○	○	○	○	試験結果報告書	自由様式			
		試験結果計測		○	○	○	○	試験結果計測	自由様式			
	コンポジット舗装	コンポジットの試験	現地調査ごと	○	○	○	○	コンポジットの試験	自由様式			
	セメントコンクリート舗装工	セメントコンクリートの試験	現地調査ごと	○	○	○	○	セメントコンクリートの試験	自由様式			
		地盤材等の試験結果	工事に使用する10日前	○	○	○	○	地盤材等の試験結果	自由様式			
		骨材露出工法試験結果計測		○	○	○	○	骨材露出工法試験結果計測	自由様式			
		骨材露出工法試験結果		○	○	○	○	骨材露出工法試験結果	自由様式			
	アスファルト舗装(アスファルト混合物)	基準試験報告(材料)	工事着手前	○	○	○	○	基準試験報告書(材料)	自由様式			
		基準試験報告書(配合試験)	試験終了後速かに	○	○	○	○	基準試験報告書(配合試験)	自由様式			
		試験結果計測		○	○	○	○	試験結果計測	自由様式			
		試験結果報告書		○	○	○	○	試験結果報告書	自由様式			
		試験結果計測		○	○	○	○	試験結果計測	自由様式			
	【補修工事】	試験施工結果報告書	試験終了後速かに	○	○	○	○	試験施工結果報告書	自由様式			

Kcube2:「○」Kcube2の入力機能で登録 「△」Kcube2に登録の入力画面はないが各工程等の「その他」で登録可能 提出先:○監督員

舗装施工管理要領で規定されている成果品一覧(2/2)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工前	路上表層再生工	材料試験報告		○	○			路上表層再生工 材料試験結果報告書				
		配合試験報告		○	○			路上表層再生工 配合試験報告書				
		試験録り計画		○	○			路上表層再生工 試験録り計画書				
		試験録り報告		○	○			路上表層再生工 試験録り結果報告書				
		路盤表面調査報告		○	○			路上表層再生工 路盤表面調査結果報告書				
		再生混合物試験報告		○	○			路上表層再生工 再生混合物試験結果報告書				
施工中	アスファルト舗装	日常管理試験報告	試験終了後速やかに	○	○			路盤工舗設管理再生 棚				
		日常管理試験報告	試験終了後速やかに	○	○			アスファルトブランチ 管理運営	管理様式-201			
		日常管理試験報告	試験終了後速やかに	○	○			アスファルト舗装管理運営	管理様式-202			
		日常管理試験報告	試験終了後速やかに	○	○			アスファルト舗装管理運営	管理様式-203			
		日常管理試験報告	試験終了後速やかに	○	○			アスファルト舗装管理運営	管理様式-204			
		コンポジット舗装工		○	○			コンポジット舗装工 延村町耐久検査報告書				
施工後	セメントコンクリート舗装工	機材器具検査報告		○	○			セメントコンクリート舗装工 機材器具検査報告書				
		日常管理試験報告		○	○			セメントコンクリート舗装工 施工露出行法日常管理試験報告書				
		路面上表層再生工		○	○			路上表層再生工 日常管理試験報告書				
		路盤準備工	検査及び出来形調査	検測時に提出	○	○		検査及び出来形調査(計画高、巾幅)	様式-1			
		連続鉄筋コンクリート版	検査時に提出	○	○			検査及び出来形調査(計画高、仕上がり度、巾幅)	様式-1			
		新設道路工(セメント安定処理路盤)	検査及び出来形調査	検測時に提出	○	○		検査及び出来形調査(計画高、巾幅)	様式-1			
施工後	アスファルト安定処理路盤工	アスファルト安定処理路盤工	検査及び出来形調査	検測時に提出	○	○		検査及び出来形調査(計画高、巾幅)	様式-1			
		出表層	出来形調査	検測時に提出	○	○		出来形調査(仕上り度)	様式-2			
		表層	出来形調査	検測時に提出	○	○		出来形調査(仕上り度)	様式-2			
		表層	出来形調査	検測時に提出	○	○		出来形調査(仕上り度)	様式-3			
		表層	出来形調査	検測時に提出	○	○		出来形調査(仕上り度)	様式-4			
		表層	出来形調査	検測時に提出	○	○		出来形調査(仕上り度)	様式-5			
施工後	表層	表層	出来形調査	検測時に提出	○	△		検査及び出来形調査(計画高)	様式-3			
		表層	出来形調査	検測時に提出	○	△		すべて抵抗値の測定(BPN)				
		表層	出来形調査	検測時に提出	○	△		すべて抵抗値の測定(BPN)	△ 80			

レーンマーク施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工前	路面標示工	試験施工計画		○	○			路面標示工 試験施工計画書				
		レーンマーク試験施工結果報告書	試験施工後	○	○			涂料外寸量の跡止状況における検査	様式-2			
		施工後標示工		○	○			ガラスビーズ貼付	様式-3			
		施工後標示工		○	○			材料の質量計量	様式-4			
		施工後標示工		○	○			走行距離での施工結果	様式-5			
		施工後標示工		○	○			後着剤封止における	様式-6			
施工後	路面標示工	施工終了後		○	○			レーンマーク試験施工結果報告書	様式-5			
		初期反射率反射輝度試験報告書		○	○			施工後標示工	様式-6			
		初期反射率反射輝度試験報告書		○	○			初期反射率反射輝度試験報告書	様式-7			

遮音壁施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工前	遮音壁	製品検査記録(工場)	製品納品確認時	○	○			鋼管等の外観、形状寸法測定報告書	管理様式1	使用材料の規格証明書等を添付する		JIS製品を使う場合は、必要事項が記入してあれば、様式によらず、製造工場の様式でもよい。製造工場のJIS規格の写しを添付せよ。
		支柱の外観、形状寸法測定報告書		○	○			支柱の外観、形状寸法測定報告書	管理様式2	使用材料の規格証明書等を添付する		JIS製品を使う場合は、必要事項が記入してあれば、様式によらず、製造工場の様式でもよい。製造工場のJIS規格の写しを添付せよ。
		遮音板、土留板の外観、形状寸法測定報告書		○	○			遮音板、土留板の外観、形状寸法測定報告書	管理様式3	使用材料の規格証明書等を添付する		JIS製品を使う場合は、必要事項が記入してあれば、様式によらず、製造工場の様式でもよい。製造工場のJIS規格の写しを添付せよ。
		接合部検査記録		○	○			接合部検査記録	管理様式4	使用材料の規格証明書等を添付する		JIS製品を使う場合は、必要事項が記入してあれば、様式によらず、製造工場の様式でもよい。製造工場のJIS規格の写しを添付せよ。
		鋼管等の施工寸法測定の現場報告書		○	○			鋼管等の施工寸法測定の現場報告書	現場管理様式1			過去に同一構造、同一材料で品質が確認されている場合は、その結果を提出する。ただし、遮光部材は注意が必要。
		支柱の外観、形状寸法測定の現場報告書		○	○			支柱の外観、形状寸法測定の現場報告書	現場管理様式2			過去に同一構造、同一材料で品質が確認されている場合は、その結果を提出する。ただし、遮光部材は注意が必要。
		遮音板等の外観寸法測定報告書		○	○			遮音板等の外観寸法測定報告書	現場管理様式3			過去に同一構造、同一材料で品質が確認されている場合は、その結果を提出する。ただし、遮光部材は注意が必要。
		付属部材等の外観寸法測定報告書		○	○			付属部材等の外観寸法測定報告書	現場管理様式4			過去に同一構造、同一材料で品質が確認されている場合は、その結果を提出する。ただし、遮光部材は注意が必要。
		ねじ式取付金具等の外観寸法測定報告書		○	○			ねじ式取付金具等の外観寸法測定報告書	現場管理様式5			過去に同一構造、同一材料で品質が確認されている場合は、その結果を提出する。ただし、遮光部材は注意が必要。
		支材、遮音板取付金具等の外観寸法測定報告書		○	○			支材、遮音板取付金具等の外観寸法測定報告書	現場管理様式6			過去に同一構造、同一材料で品質が確認されている場合は、その結果を提出する。ただし、遮光部材は注意が必要。
施工中	遮音壁	出表層	施工完了後	○	○			試験機関の様式	管理様式7			過去に同一構造、同一材料で品質が確認されている場合は、その結果を提出する。ただし、遮光部材は注意が必要。
		遮音壁	施工完了後	○	○			遮音壁	管理様式8	使用材料の規格証明書等を添付せず		過去に同一構造、同一材料で品質が確認されている場合は、その結果を提出する。ただし、遮光部材は注意が必要。
		遮音壁	施工完了後	○	○			遮音壁の性能確認試験結果	試験法の様式・試験機関の様式			過去に同一構造、同一材料で品質が確認されている場合は、その結果を提出する。ただし、遮光部材は注意が必要。
		遮音壁	施工完了後	○	○			遮音壁の性能確認試験結果	自由様式	使用材料の規格証明書等を添付せず		過去に同一構造、同一材料で品質が確認されている場合は、その結果を提出する。ただし、遮光部材は注意が必要。
		遮音壁	施工完了後	○	○			遮音壁の性能確認試験結果	試験法の様式・試験機関の様式			過去に同一構造、同一材料で品質が確認されている場合は、その結果を提出する。ただし、遮光部材は注意が必要。
		遮音壁	施工完了後	○	○			遮音壁の性能確認試験結果	自由様式	使用材料の規格証明書等を添付せず		過去に同一構造、同一材料で品質が確認されている場合は、その結果を提出する。ただし、遮光部材は注意が必要。

管路工事施工要領で規定されている成果品一覧(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工中	通信及び照明用管路	通信路及び照明用管路試験成績表	試験終了後	○	△			通信路及び照明用管路試験成績表	様式-1			
		トンネル防災用管路	トンネル防災用管路試験成績表	○	△			トンネル防災用管路試験成績表	様式-2			

Kcube1:○ Kcube2:△の入力機能で登録「△」Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先:○=監督員

造園施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工前	全体	造園施工計画		○	○	造園工 施工計画書						
	事前調査者	事前調査報告		○	○	造園工 事前調査報告書						
	枯俣証	枯俣証施工計画		○	○	枯俣証施工計画書						
植栽基盤整備工	客土(購入材) 分析証明書	現場搬入前	○	○	電子	紙		電気伝導度	様式-1			
								土壤密度	自由様式			
								土性	自由様式			
								總含水率	自由様式			
								鹽害含有率	様式-3			
								土壤分析書	自由様式			
								土壤改良材の状況と本数他、形状寸法が判別できるカラー写真	写真			
								品質証明書の写し	自由様式			
								移植工 基準試験報告書(肥料)				
								移植工 基準試験報告書(客土)	様式-1.3			
植樹工	移植地検査	現場搬入前	○	△	○	○		移植工 基準試験報告書(土壌改良材)				
	移植品管理	現場搬入前	○	△	○	○		移植工 基準試験報告書(樹木)				
	移植工 基準試験報告(肥料)	現場搬入前	○	○	○	○		移植工 基準試験報告書(肥料)				
	移植工 基準試験報告(客土)	現場搬入前	○	○	○	○		移植工 基準試験報告書(客土)				
	移植工 基準試験報告(土壌改良材)	現場搬入前	○	○	○	○		移植工 基準試験報告書(土壌改良材)				
	生垣工	生垣工 基準試験報告(樹木)	現場搬入前	○	△	○	○		生垣工 基準試験報告書(樹木)			
	生垣工 基準試験報告(肥料)	現場搬入前	○	○	○	○		生垣工 基準試験報告書(肥料)				
	生垣工 基準試験報告(客土)	現場搬入前	○	○	○	○		生垣工 基準試験報告書(客土)	様式-1.3			
	生垣工 基準試験報告(土壌改良材)	現場搬入前	○	○	○	○		生垣工 基準試験報告書(土壌改良材)				
	マルチング工	マルチング用資材分析証明書	現場搬入前	○	△	○	○	マルチング用資材 分析証明書	自由様式			
張芝工	目土品質管理	現場搬入前	○	△	○	○		目土 分析証明書	自由様式			
	屋根瓦	現場搬入前	○	△	○	○		屋根瓦 分析証明書	自由様式			
	舗装工材(表面仕上げ適用材)品質試験	現場搬入前	○	△	○	○		舗装工材(表面仕上げ適用材)品質試験	自由様式			
	舗装工	クレコン用砂利・目地砂品質試験	現場搬入前	○	△	○	○	クレコン用砂利・目地砂 分析証明書	自由様式			
	その他造園工作物	工場制作材料品質管理	現場搬入前	○	△	○	○	工場制作材料品質管理書	自由様式			
	施工後	枯俣証完了届	○	○	○	○		枯俣証完了届				

防護柵施工管理要領で規定されている成果品一覧(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工前	防護柵	基準試験報告(材料検査)		○	○	基準試験報告書(材料検査)						
		表面処理検査報告		○	○	表面処理検査報告書						
		製品検査報告(寸法)		○	○	製品検査報告書(寸法)		管理様式-101～105.151～154.201.301～302.351.352				

Kcube2:「○」JKcube2の入力機能で登録 「△」JKcube2に専用の入力画面はないが各工程等の「その他」で登録可能 提出先:○=監督員

土木工事共通仕様書(用・排水構造物工)で規定されている成果品一覧

				作成者		工事書類作成のための事前協議						
フェーズ	種別	提出単位	提出時期	受注者	発注者	電子	紙	提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
用・排水構造物工	施工前の用排水系統調査報告書			○				施工前の用排水系統調査報告書				
	用・排水管			○				基準試験報告書(製品試験)				
	地下排水工			○				基準試験報告書(製品試験)				
	出来形			○				出来形検査書				
										様式-16		

土木工事共通仕様書(カルバート工)で規定されている成果品一覧

				作成者		工事書類作成のための事前協議						
フェーズ	種別	提出単位	提出時期	受注者	発注者	電子	紙	提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
カルバートエ	バイブルカルバート			<input checked="" type="radio"/>				基準試験報告書(製品試験)				
	出来形			<input checked="" type="radio"/>				出来形照査書	様式-15			

土木工事共通仕様書(雑工)で規定されている成果品一覧

提出書類作成のための事前協議			作成者	工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容			管理様式No.	添付して提出するもの		管理様式No.	備考
フェーズ	種別	提出単位	提出時期	受注者	発注者	電子	紙						
施工前	境界くい工	移動確認書		○		用地接壤くいの移動確認書							
	境界くい工	移動確認書		○		用地接壤くいの移動確認書							
施工中	境界くい工	設置確認書		○		用地接壤くいの設置確認書							
	境界くい工	設置確認書		○		用地接壤くいの設置確認書							
六価クロム溶出試験			六価クロム溶出試験結果報告	○		六価クロム溶出試験結果報告書			試験様式-132				

土木工事共通仕様書(交通規制工)で規定されている成果品一覧

				作成者		工事書類作成のための事前協議						
フェーズ	種別	提出単位	提出時期	受注者	発注者	電子	紙	提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
施工後	交通規制工	交通規制工実施報告		○				交通規制工実施報告書	東:様式第26号 中:西:様式第28号			
	交通保安委員	交通保安委員実施報告		○				交通保安委員実施報告書	東:様式第27号 中:西:様式第29号			

保全点検要領で規定されている成果品一覧

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工後	のり面工	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	のり面工一般のり面工	様式2.3.4	○	○	○
	のり面工	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	のり面工 特殊のり面工	様式2.3.4	○	○	○
	のり面工	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	のり面工 メモリーリード	様式2.3.4	○	○	○
	のり面工	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	のり面工 コンクリート壁面	様式2.3.4	○	○	○
	のり面工	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	のり面工 搪錆土壁鉄筋盛土	様式2.3.4	○	○	○
	のり面工	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	のり面工 搪錆土壁鉄筋盛土	様式2.3.4	○	○	○
	のり面工	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	のり面工 クラウドアーキー	様式2.3.4	○	○	○
	のり面工	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	のり面工 切手のり面後廻地	様式2.3.4	○	○	○
	のり面工	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	のり面工 土石流	様式2.3.4	○	○	○
	のり面工	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	のり面工 のり面被覆施設	様式2.3.4	○	○	○
構築	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	構築 鋼橋	様式2.3.4	○	○	○	○
構築	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	構築 コンクリート橋	様式2.3.4	○	○	○	○
構築	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	構築 コンクリート床版	様式2.3.4	○	○	○	○
構築	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	構築 プレキャスト床版	様式2.3.4	○	○	○	○
構築	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	構築 下部鋼管	様式2.3.4	○	○	○	○
構築	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	構築 鋼製支承	様式2.3.4	○	○	○	○
構築	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	構築 コム支承	様式2.3.4	○	○	○	○
構築	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	構築 著者用	様式2.3.4	○	○	○	○
構築	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	構築 基礎地質	様式2.3.4	○	○	○	○
構築	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	構築 常調・地震	様式2.3.4	○	○	○	○
構築	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	構築 防震ポンシステム	様式2.3.4	○	○	○	○
トンネル	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	トンネル 端工	様式2.3.4	○	○	○	○
トンネル	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	トンネル 掘進	様式2.3.4	○	○	○	○
トンネル	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	トンネル 内装工	様式2.3.4	○	○	○	○
トンネル	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	トンネル 天井板	様式2.3.4	○	○	○	○
トンネル	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	トンネル 排水施設	様式2.3.4	○	○	○	○
カルバート工	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	カルバート 鉄筋コンクリートカルバート	様式2.3.4	○	○	○	○
カルバート工	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	カルバート 鉄筋コンクリートパブルカルバート	様式2.3.4	○	○	○	○
カルバート工	初期点検	点検ルート、点検報告書、点検履歴回覧	しもん功時	○	△	△	カルバート コグレーブィブルカルバート	様式2.3.4	○	○	○	○

Kcube2:「〇」Kcube2の入力機能で登録 「△」Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能 提出先:〇一〇替員 技一技術事務所 総一高速道路総合技術研究所

第3章 現場管理の留意点

3－1 位置付け

組織や担当者による指示や対応の濃淡などにより、工事書類の提出の際に、工事現場毎で、内容にバラツキが生じたりするなど、人的要因による工事管理上の課題を解消するため、それらの具体的な事例に対し、標準的な考え方の例、良好な取組み事例を示すことにより、これまで具体化できなかった効率化への取組みが大きな一歩となることを期待し作成したものである。

これらを活用することにより生産された時間を現場の確認や施工・品質の向上に向けた現場管理に充當することで、「工事の更なる品質の向上」に繋がれば幸いである。

3－2 効率化に向けた取り組み事例集

(1) 検査・立会に関する事項

- 事例 1 立会時間の調整①
- 事例 2 休日立会の調整
- 事例 3 検査方法の工夫①（型わく）
- 事例 4 任意仮設物の立会
- 事例 5 検査方法の工夫②（鉄筋）
- 事例 6 提出書類の作成
- 事例 7 立会検査の省略①（コンクリート）
- 事例 8 立会検査の省略②（コンクリート）
- 事例 9 立会検査の省略③（コンクリート）
- 事例 10 試し練りの省略（コンクリート）
- 事例 11 立会時間の調整②
- 事例 12 立会項目の調整

(2) 工事書類に関する事項

- 事例 1 設計図書の不備による対応
- 事例 2 施工計画書の作成①（詳細施工計画書）
- 事例 3 施工計画書の作成②（詳細施工計画書）
- 事例 4 施工計画書の作成③（コンクリート）
- 事例 5 施工計画書の作成④（提出時期）
- 事例 6 施工計画書の作成⑤（書類確認方法）
- 事例 7 Kcube2 の活用①（二重提出の解消）
- 事例 8 Kcube2 の活用②（提出にあたっての工夫）
- 事例 9 Kcube2 の活用③（決裁方法の変更）

- 事例 10 要領・規定に定めのない書類の作成①
- 事例 11 工事内容の変更の補助業務①（資料作成方法）
- 事例 12 工事内容の変更の補助業務②（設計業務）
- 事例 13 関係機関との協議資料の作成①
- 事例 14 関係機関との協議資料の作成②
- 事例 15 適切な工変指示
- 事例 16 Kcube2 の活用④（書類提出）
- 事例 17 要領・規定に定めのない書類②

(3) 工事写真に関する事項

- 事例 1 立会写真
- 事例 2 撮影頻度
- 事例 3 しゅん功検査に使用する写真①
- 事例 4 しゅん功検査に使用する写真②
- 事例 5 立会写真の管理

(4) 会議・打合せに関する事項

- 事例 1 会議出席者の工夫（関係者合同会議）
- 事例 2 会議時間・場所の工夫
- 事例 3 会議の調整（工事区間調整）
- 事例 4 会議方法（ワンデータレスポンス）
- 事例 5 会議方法・場所の工夫
- 事例 6 会議時間の短縮

(5) その他に関する事項

- 事例 1 時間外の問合せ
- 事例 2 働き方改革への取組

(1) 検査・立会に関する事項

事例 1	具体的な内容
現場の声	現場の規模が大きく、発注者側も複数の現場を担当しており、現場間の移動にも時間を要するなど、受注者の希望どおりの立会時間に検査してもらえない、現場で待ちが生じることが度々あった。
効率化に向けた考え方	立会時間の調整は、原則、受注者の意向を優先するものとし、受発注者双方で調整の上決定する。(調整方法は任意とする。) 調整が整わない場合は自主管理とすることができますが、立会を省略した場合、自主管理による記録等を整理するものとする。(共通仕様書 1-30-4)
改善された好事例 (一例)	発注者が時間通りに立会出来ない場合、携帯電話での連絡により代わりの者が立会検査に対応する、または自主管理にする等の連絡により、臨機応変に対応することで、立会検査待ちによる時間ロスは減った。

事例 2	具体的な内容
現場の声	<ul style="list-style-type: none"> 工程上、土曜日・祝日にコンクリート打設や鉄筋型わく検査が発生するが、休日等の立会に関して発注者側が対応できない場合が生じた。 日あたりの施工量が多く、早朝の生コン打設やP C鋼材緊張等の作業を行う場合や時間的制約により夜間作業となった場合、発注者側の立会時間の調整が出来ず工程遅延の要因となった。
効率化に向けた考え方	<p>作業日は土曜・日曜・祝日等作業を行ってはならないとされており、土日の立会を避けるように工夫することが必要です。(共通仕様書 1-13)</p> <p>また、検査立会の時間については勤務時間内とするが、検査立会を必要とするやむを得ない理由がある場合この限りではない(共通仕様書 1-30-5)とされており、受・発注者双方でやむを得ない事情かどうか十分協議し立会有無を確認することが必要です。やむを得えず、土日、夜間、早朝に立会いを必要とする場合は、監督員の判断により自主管理とすることもあり、立会を省略した場合、自主管理による記録等を整理することとします。(共通仕様書 1-30-4)</p>
改善された好事例 (一例)	毎週提出する週間工程表に、できる限り当該週及び翌週の休日(土日・祭日)・早朝・夜間の立会予定を記入し、工程会議においてその立会検査内容を勘案し、立会検査の実施若しくは受注者による自主管理とするかを受発注者相互で確認し、決定するようにした。

事例3	具体的な内容
現場の声	型枠検査について、組立完了時及び打設前に検査を要求される場合がある。コンクリート打設準備時間中、複数回の検査により作業が中断することがある。
効率化に向けた考え方	型枠検査は、型枠組立が完了した場合、コンクリート打設前に検査を受けることとしており、複数回の検査を義務付けていません。（コンクリート施工管理要領 2-5-2） 型枠検査は清掃等確認と合わせて、検査することが望ましい。この場合、コンクリート打設作業に影響が出ないよう受注者と立会時間について十分調整することが必要です。
改善された好事例 (一例)	コンクリート打設等の作業工程に配慮し立会時間等を十分に事前調整した。

事例4	具体的な内容
現場の声	任意仮設となる仮設工事であったが、立会検査を求められた。
効率化に向けた考え方	割掛けや任意仮設としているものの立会検査は原則行いません。ただし契約項目で検測としているもの及び指定仮設で設計図書に規格・寸法等明記されている場合、設計図書に応じた品質確認及び寸法等の確認（検査）を行う必要がある。
改善された好事例 (一例)	工程会議の場において、任意仮設の立会検査が不要であることを確認した。

事例 5	具体的内容
現場の声	鉄筋検査の現場確認検査において、検査する担当者によって検査方法が異なり、時には1日近くかけて全数検査に近い検査を求めらることがあった。
効率化に向けた考え方	検査権限は監督員にあるため、監督員が全数検査を必要と判断した場合、全数検査することがあります。監督員は、過去の施工実績、過去の検査実績、当日の天候又は当日の作業状況等を勘案し、検査数量を判断することとします。
改善された好事例 (一例)	—

事例 6	具体的内容
現場の声	施工後に提出する結果報告書について、元々提出義務のない施工実績等の報告を要求された。
効率化に向けた考え方	契約上、提出を義務付けていない書類を発注者の都合により提出を依頼する場合は受発注者で協議し、了解を得たうえで提出を依頼するものとする。その場合、当該作業の内容を勘案のうえ、必要に応じ費用を計上することとします。
改善された好事例 (一例)	—

事例 7	具体的な内容																				
現場の声	JIS 規格である生コンプレントを使用している場合、定期プラント検査（動荷重・静荷重試験）については発注者立会となっている。同じプラントを使用している全受注者がその都度立会を行い非効率となっている。																				
効率化に向けた考え方	<p>平成 28 年 8 月までの施工管理要領では JIS 表示認証工場を使用する場合、定期管理試験は発注者立会が必要とし、JIS 表示認証工場としての定期試験の時期に合わせて実施できるとしていましたが、平成 29 年 7 月に施工管理要領を以下のとおり改訂しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 監督員立会いは不要とし、不要とした項目は写真と報告様式にて監督員へ提出することに変更。 ➤ 監督員が必要に応じて立会検査を実施する場合は、JIS に基づく試験の実施に合わせて立会検査を行うことを規定。 <p>なお、監督員立会を不要とした項目は、受注者の責において管理することとなります</p> <p>＜参考＞コンクリート施工管理要領改訂概要(平成 29 年 7 月)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th><th colspan="2">試験項目</th><th>基準試験</th><th>定期管理試験</th><th>日常管理試験</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">計量装置</td><td colspan="2">計量器の静加重検査</td><td rowspan="6">不要 (必要※) ※JIS 表示認証工場以外</td><td rowspan="6">不要 (必要)</td><td rowspan="6">不要</td></tr> <tr> <td rowspan="3">計量制御装置の検査</td><td>配合設定装置の検査</td></tr> <tr><td>容量変換装置の検査</td></tr> <tr><td>表面水補正装置の検査</td></tr> <tr> <td colspan="2">計量器の動加重検査と計量装置の検査</td></tr> <tr> <td colspan="2">ミキサの練混ぜ性能試験</td></tr> </tbody> </table> <p>※()内は改訂前の内容</p>	種別	試験項目		基準試験	定期管理試験	日常管理試験	計量装置	計量器の静加重検査		不要 (必要※) ※JIS 表示認証工場以外	不要 (必要)	不要	計量制御装置の検査	配合設定装置の検査	容量変換装置の検査	表面水補正装置の検査	計量器の動加重検査と計量装置の検査		ミキサの練混ぜ性能試験	
種別	試験項目		基準試験	定期管理試験	日常管理試験																
計量装置	計量器の静加重検査		不要 (必要※) ※JIS 表示認証工場以外	不要 (必要)	不要																
	計量制御装置の検査	配合設定装置の検査																			
		容量変換装置の検査																			
		表面水補正装置の検査																			
	計量器の動加重検査と計量装置の検査																				
	ミキサの練混ぜ性能試験																				
改善された好事例 (一例)	—																				

事例8	具体的な内容																					
現場の声	1回当たりに打設するコンクリート数量の少ない工種（用排水工、ブロック積工）について、毎回受入れの都度日常管理試験の立会を実施するのではなく、試験・立会頻度を効率化することは出来ないか。																					
効率化に向けた考え方	<p>平成28年8月までの施工管理要領では、コンクリートの日常管理試験（スランプ・空気量・温度）について発注者の立会がその都度必要としていましたが、平成29年7月に施工管理要領を以下のとおり改訂しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ スランプ試験の頻度見直し及び監督員立会い項目を不要とし、不要とした項目は写真と報告様式にて監督員へ提出することに変更。 ➤ 「レディーミクストコンクリート納入書」を受注者が保管することを規定。 ➤ 監督員立会いを不要とした項目であっても必要に応じて抜取検査ができることを規定。 <p>なお、監督員立会を不要とした項目は、受注者の責において管理することとなります。</p>																					
改善された好事例 (一例)	<p>＜参考＞コンクリート施工管理要領改訂概要(平成29年7月)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象の構造物</th> <th rowspan="2">試験項目</th> <th colspan="2">日常管理試験</th> </tr> <tr> <th>頻度</th> <th>立会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">M R P H</td> <td>スランプ JIS A 1101</td> <td>最初の1台+50 m³毎 (最初の5台+50 m³毎)</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>空気量 JIS A 1116 JIS A 1118 JIS A 1128</td> <td>最初の1台+50 m³毎</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>温度 JIS A 1156</td> <td>最初の1台+50 m³毎</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>レディーミクストコンクリート 納入書</td> <td>運搬車ごと</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>()内は改訂前の内容</p>			対象の構造物	試験項目	日常管理試験		頻度	立会	M R P H	スランプ JIS A 1101	最初の1台+50 m ³ 毎 (最初の5台+50 m ³ 毎)	不要 (必要)	空気量 JIS A 1116 JIS A 1118 JIS A 1128	最初の1台+50 m ³ 毎	不要 (必要)	温度 JIS A 1156	最初の1台+50 m ³ 毎	不要 (必要)	レディーミクストコンクリート 納入書	運搬車ごと	—
対象の構造物	試験項目	日常管理試験																				
		頻度	立会																			
M R P H	スランプ JIS A 1101	最初の1台+50 m ³ 毎 (最初の5台+50 m ³ 毎)	不要 (必要)																			
	空気量 JIS A 1116 JIS A 1118 JIS A 1128	最初の1台+50 m ³ 毎	不要 (必要)																			
	温度 JIS A 1156	最初の1台+50 m ³ 毎	不要 (必要)																			
	レディーミクストコンクリート 納入書	運搬車ごと	—																			

事例9	具体的な内容																																																		
現場の声	<p>コンクリート圧縮強度試験のσ7確認について、同一配合で30回分の強度確認の結果、バラツキがないことが確認（管理図）できた段階で立会を省略することが出来ないか。</p> <p>コンクリート圧縮強度確認試験について、第三者公的機関に依頼する場合は立会確認ではなく、報告書の提出をもって確認とすることが出来ないか。</p>																																																		
効率化に向けた考え方	<p>平成28年8月までの施工管理要領では、コンクリート圧縮強度試験（材齢7日）は発注者の立会が必要、硬化コンクリートの日常管理試験（圧縮強度）を公的機関で行う場合は発注者の立会を省略することが出来ることとしていましたが、平成29年7月に施工管理要領を以下のとおり改訂しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 材齢7日の強度管理における試験頻度や監督員立会いを廃止し、受注者の任意で実施することに変更。 ➢ 材齢28日の強度管理における監督員立会いは不要とし、写真と報告様式を監督員に提出することに変更。 ➢ 監督員立会いを不要とした項目であっても必要に応じて抜取検査ができることを規定。 <p>なお、監督員立会を不要とした項目は、受注者の責において管理することとなります。</p>																																																		
<参考>コンクリート施工管理要領改訂概要(平成29年7月)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象の構造物</th> <th rowspan="2">試験項目</th> <th colspan="2">プレストレス導入時 (材齢3日)</th> <th colspan="2">材齢7日 <Hコン:28日></th> <th colspan="2">材齢28日 <Hコン:91日></th> </tr> <tr> <th>頻度</th> <th>立会</th> <th>頻度</th> <th>立会</th> <th>頻度</th> <th>立会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M</td> <td rowspan="3">圧縮強度 JIS A 1108</td> <td colspan="2">—</td> <td>受注者の任意 (1回/150 m³)</td> <td>— (必要)</td> <td>1回/150 m³</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>R</td> <td colspan="2">—</td> <td>受注者の任意 (1回/150 m³)</td> <td>— (必要)</td> <td>1回/150 m³</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>1回/150 m³</td> <td>不要 (必要)</td> <td>受注者の任意 (1回/150 m³)</td> <td>— (必要)</td> <td>1回/150 m³</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>曲げ強度 JIS A 1106</td> <td colspan="2">—</td> <td>受注者の任意 (1回/300 m³)</td> <td>— (必要)</td> <td>1回/300 m³</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> </tbody> </table> <p>()内は改訂前の内容</p>							対象の構造物	試験項目	プレストレス導入時 (材齢3日)		材齢7日 <Hコン:28日>		材齢28日 <Hコン:91日>		頻度	立会	頻度	立会	頻度	立会	M	圧縮強度 JIS A 1108	—		受注者の任意 (1回/150 m³)	— (必要)	1回/150 m³	不要 (必要)	R	—		受注者の任意 (1回/150 m³)	— (必要)	1回/150 m³	不要 (必要)	P	1回/150 m³	不要 (必要)	受注者の任意 (1回/150 m³)	— (必要)	1回/150 m³	不要 (必要)	H	曲げ強度 JIS A 1106	—		受注者の任意 (1回/300 m³)	— (必要)	1回/300 m³	不要 (必要)
対象の構造物	試験項目	プレストレス導入時 (材齢3日)		材齢7日 <Hコン:28日>		材齢28日 <Hコン:91日>																																													
		頻度	立会	頻度	立会	頻度	立会																																												
M	圧縮強度 JIS A 1108	—		受注者の任意 (1回/150 m³)	— (必要)	1回/150 m³	不要 (必要)																																												
R		—		受注者の任意 (1回/150 m³)	— (必要)	1回/150 m³	不要 (必要)																																												
P		1回/150 m³	不要 (必要)	受注者の任意 (1回/150 m³)	— (必要)	1回/150 m³	不要 (必要)																																												
H	曲げ強度 JIS A 1106	—		受注者の任意 (1回/300 m³)	— (必要)	1回/300 m³	不要 (必要)																																												
改善された好事例 (一例)	<p>—</p>																																																		

事例 10	具体的な内容
現場の声	IS マーク表示認証工場のコンクリートで工場の配合を使用できると思われたが、試し練りは A B C 配合の全てを行うよう指示があった。
効率化に向けた考え方	<p>平成 28 年 8 月までの施工管理要領においても、JIS マーク表示認証工場のコンクリートで、既存配合が条件を満足すると判断される場合は計画配合としてよいと記載していますが、より明確化を図るため、平成 29 年 7 月に施工管理要領を改訂し、下記のいずれかの条件を満たす場合には B 配合のみで性状確認・強度確認を行うこととしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 過去に NEXCO 工事への出荷実績がある配合で、材料の変更等が無く同一配合条件であることが確認できる場合（全コンクリート種別） ➤ JIS マーク表示認証工場における既存の配合で、累計出荷実績が施工数量と同等又は 1000 m³以上で、かつ単位水量が 165kg/m³以下※の場合（PC 構造部除く） <p>※構造物種別が M 区分及び Y1-1 の貧配合の場合は 175kg/m³</p> <pre> graph TD A[レディーミックスコンクリート認証の提出] --> B{NEXCOへの出荷実績のある配合か？} B -- YES --> C{対象の構造物は構造物種別R,M,Hであるか？} C -- YES --> D{JISマーク表示認証工場か？} D -- YES --> E{同一配合条件での累計出荷実績が施工数量と同等又は1,000m³以上かつ単位水量が165kg/m³以下か？} E -- YES --> F[試し練り(B配合)] F --> G{性状確認} G -- YES --> H[配合見直し] H --> I{強度確認} I -- YES --> J[示方配合] J --> K[基準現場配合] K --> L[現場配合への修正] L --> M[現場コンクリートの打設] C -- NO --> N[配合条件の決定] N --> O[計画配合の決定] O --> P{計画配合は妥当か？} P -- NO --> Q[試し練り(A B C配合)] Q --> R{性状確認} R -- YES --> S[配合見直し] S --> T{強度確認} T -- YES --> U[示方配合] U --> V[基準現場配合] V --> W[現場配合への修正] W --> X[現場コンクリートの打設] </pre> <p>※赤字部が改訂箇所</p>
改善された好事例 (一例)	—

事例 1 1	具体的な内容
現場の声	立会項目によっては、早い段階で不可視部となる場合があるが、監督員がその時間に立ち会えず、サイクル施工で施工を中断せざるを得なかった。
効率化に向けた考え方	自主管理とするかどうかの判断は、事前に監督員と協議しておくことが重要であり、省略した場合は、自主管理による記録等を整理することとします。(共通仕様書 1-31-4)
改善された好事例 (一例)	監督員の了解を得た上で、不可視部となってしまう箇所は自主管理で写真による証拠を残しておき、その後の立会いの際に写真を確認することで施工中断を回避できた

事例 1 2	具体的な内容
現場の声	施工管理要領に載っていない工種の施工の際、似たような工種を無理やり適用しようとして、必要以上の品質管理を行っているとしか思えなかった。
効率化に向けた考え方	施工管理要領に記載のないものについては、他機関の事例や過去の実績も踏まえ、事前に監督員と協議して必要な管理項目を選定することが重要です。
改善された好事例 (一例)	—

(2) 工事書類に関する事項

事例 1	具体的な内容
現場の声	設計図書に不備があり、図面通りの施工ができない懸念があることから発注者へ申し出たものの、着手前の監督員側の確認が無いまま図面通り施工し、結果的に手戻りが生じた。
効率化に向けた考え方	設計変更ガイドラインに記載している契約書第18条（条件変更等）関係の手続きのとおり、契約書第18条第一～五項のいずれかに該当し設計図書どおりの施工が出来ない事実が発生した場合は、受発注者で協議のうえ適切に工法変更を行い対応すべきです。
改善された好事例 (一例)	施工が始まる前に現地形等を照査し、設計図書との相違が想定される箇所を受注者側から通知し、受発注者双方で課題の整理・解決を図った。早期に変更箇所が判明することで、時間的余裕ができた。

事例 2	具体的な内容
現場の声	基礎杭工の工種別施工計画書の作成について、施工方法が同一にも関わらず工事進捗に合せて複数回の提出を求められた。施工方法が同一の場合、1回の提出で十分と思われる。
効率化に向けた考え方	基礎杭工の工種別施工計画書について、例えば5橋脚に1回に提出する等の規定はないため、施工方法が同一であれば、その旨を記載したうえで1回の施工計画書にまとめ、その施工計画書の対象範囲を明確にして提出すべきです。
改善された好事例 (一例)	監督員と事前に打合せを行い、同様部位、同様場所の施工方法であれば、施工計画書を1つにまとめるようにした。

事例 3	具体的な内容
現場の声	当初の施工計画書に詳しく記載している工種についても別途、詳細施工計画書の作成、提出、説明を求められた。
効率化に向けた考え方	当初の施工計画書において必要事項が記載されている場合は、詳細施工計画書を提出する必要はありません。なお、詳細施工計画書は工種ごとの細部計画等、当初の施工計画書に記載することができない場合に、当該工種の着手前に提出することとしています。(土木工事共通仕様書)。
改善された好事例 (一例)	施工計画書の作成に先立ち、当初の施工計画書に記載する内容と詳細施工計画書に記載する内容を監督員と打合せ、工程計画に合わせて詳細施工計画書を提出するようにした。

事例 4	具体的な内容
現場の声	コンクリート施工管理要領に従いコンクリート施工計画書を提出したが、打設日毎の計画書（運搬の方法、経路、時間、打込み時期、打込み順序、打込み箇所、打込み量、設備（コンクリートポンプ、配管、締固め装置）および人員配置等記載されたもの）の提出を要求された。
効率化に向けた考え方	打設日毎にコンクリート打設計画書を提出する必要はなく、コンクリート施工管理要領に記載の必要事項を1回の施工計画書で提出すべきです。
改善された好事例 (一例)	監督員と事前に打合せを行い、同様部位、同様場所のコンクリート打設であれば、施工計画書を1つにまとめるようにした。

事例 5	具体的な内容
現場の声	受注者からの新規工種の施工計画書の未提出、または提出時期が遅れがちとなっている。
効率化に向けた考え方	土木工事共通仕様書において「受注者は工事着手前に次の各号に掲げる事項を記載した施工計画書を監督員に提出しなければならない」と明記しており、新規工種についても工事着手前に追加分の施工計画書を提出しなければなりません。
改善された好事例 (一例)	計画的に監督員と監理技術者が打合せを重ね、下請業者との実施工についての打合せも密に行なった結果、施工計画書作成の時間が短縮された。作成された計画書は、受注者内の複数の者によってチェックし、施工管理要領に記載されている期限に余裕を持って提出できた。提出後の監督員側の決裁もスムーズに行われ、追加、修正等の指示も最小限で済み、工程計画通りの時期に施工を開始できた。

事例 6	具体的な内容
現場の声	施工計画書の記載内容に不備が多く、質疑応答・修正が頻発し非常に時間がかかった。
効率化に向けた考え方	施工計画書については、土木工事共通仕様書 1-20-1 の(1)～(15)に示す事項を記載しなければなりません。作成に先立ち、記載内容について監督員と打合せを行うなど、効率的な作成方法を工夫する必要があります。
改善された好事例 (一例)	打合せ前日までに作成した施工計画書をメール送信し、当日の読みあわせ・質疑に要する時間を短縮することができた。(質問事項をあらかじめ整理しての打合せとなつた)

事例 7	具体的な内容
現場の声	提出書類について、監督員側の回覧目的から紙面での提出も要求された。書類提出が紙面、電子データの二重提出になっており非効率である。
効率化に向けた考え方	土木工事共通仕様書において「本システムを使用して作成及び提出した書類については、別途用紙による提出は行わないものとする」と明記しています。 発注者は、共通仕様書の記載内容を確認し徹底する必要があります。 なお、平成 29 年 7 月以降は、契約締結後の打合せにおいて、各種提出書類毎の提出方法・保存者等について監督員と確認するよう「土木工事関係書類提出マニュアル」に記載しています。
改善された好事例 (一例)	監督員と事前に打合せを行い、Kcube で提出すべきものと紙ベースで提出すべきものとを区分し、二重提出を解消した。

事例 8	具体的な内容
現場の声	Kcube での提出では、最終決裁者が承認するまでの間に修正が度重なる場合がある。
効率化に向けた考え方	Kcube への登録後、登録した資料に修正が必要であると監督員が判断した場合、修正を指示することがあります。登録前に打合せを行うなど、登録後の修正を少なくする工夫が必要です。
改善された好事例 (一例)	施工計画書等確認事項の多い書類については、Kcube 登録前に監督員と打合せを行い、修正などがあればまとめて指示をしてもらうようにした。 これにより、Kcube での差戻し、再提出が少なくなった。

事例 9	具体的な内容
現場の声	Kcubeについて、登録後、一人ずつ確認していくため、個人的な判断の相違により、差戻し・再提出が繰り返されるケースがあり、現在の提出中書類の決裁が滞り、現場工程に支障が生じた。
効率化に向けた考え方	平成 28 年 7 月より適用を開始した工事情報共有・保存システム (Kcube2)においては、登録後、直接最終決裁者へ通知される「随時決裁」の決裁パターンを新たに設定し、平成 29 年 7 月より各書類に対する「随時決裁」の適用範囲を拡大しました。
改善された好事例 (一例)	工程への影響が大きい書類について、Kcube 登録前に監督員と決裁完了期限を打合せておき、期限に遅れそうな時には事前に監督員から完了目途についてのメール連絡をもらうこととした。

事例 10	具体的な内容
現場の声	土木工事施工管理要領に定めの無い出来形調書について、他機関での事例を参考に作成し提出したが、変更を求められることが多々あった。
効率化に向けた考え方	土木工事施工管理要領に出来形調書の様式が定められている工種は、その様式に従って作成してください。定められていない工種は、事前に出来形基準、測点、調書の様式等について、監督員と打合せ等で確認したうえで作成してください。
改善された好事例 (一例)	土木工事施工管理要領に定めの無い出来形調書について、工事初期段階で監督員と打合せを行い、記載内容について確認・決定したことにより、作成後の変更がほぼ無くなった。

事例 1 1	具体的な内容
現場の声	工法変更に際し、発注者側の内部説明で用いる概略の工法比較資料等の作成において、追加・修正を何度も依頼された。
効率化に向けた考え方	工事内容の変更等の補助業務の範囲を理解し、作成資料の内容について手戻りが生じないよう受発注者で十分に打合せを行い、実施することが重要です。（設計変更ガイドライン参照）
改善された好事例（一例）	工法変更に際し、資料の追加や修正が危惧されたことから、関係者が一同に会し、課題の共有や必要資料の確認を行った結果、資料作成の手戻りが生じることなく、完了した。

事例 1 2	具体的な内容
現場の声	条件変更に伴う設計変更図書の作成について、本来、別途設計業務として発注すべき内容の検討資料（検討書・設計計算書・数量計算書・図面等）の資料作成を、補助業務として求められた。
効率化に向けた考え方	設計変更ガイドラインの補助業務の範囲を超える資料作成等を依頼せざるを得ない場合は、受発注者間で合意のうえ内容を明確に指示し、受注者に対して必要な費用を支払います。
改善された好事例（一例）	工法変更の補助業務について、受発注者間で細部まで入念に打合せを行い、補助業務の範囲を超える業務については、内容・期限を明確にしたうえで、工事変更指示書により行った。

事例 1 3	具体的な内容
現場の声	工事施工に必要な関係機関の協議が未了であったため、本来発注者が協議すべき内容であったが、工事進捗を優先するため、受注者自ら協議書類の作成を行った。
効率化に向けた考え方	関係官公庁等との協議は、設計段階の交差条件や施工条件等の工事発注条件となるような協議は発注者が行い、土木工事共通仕様書 1－10 の記載のとおり、施工段階における連絡調整や法令等に基づく届出等の協議は受注者が行います。本来発注者が実施する協議に関する資料作成等を受注者に行わせる事は慎むべきです。発注者が実施する協議において、施工計画に密接に関連する協議は、受発注者間で必要な資料作成に関する作業分担、期限等を明確したうえで実施する必要があります。
改善された好事例 (一例)	協議未了事項について工事着手前に受発注者間で打合せを行い、各協議の実施者、実施期限を受発注者で確認し、工程計画に合わせて各々が協議を実施した。

事例 1 4	具体的な内容
現場の声	関係機関との協議書類について、協議先から求められていない書類の作成、修正を求められたり、発注者の手持ち資料として必要以上の資料の作成を求められた。 必要に応じて、受注者自らが協議を行うことも必要と思われる。
効率化に向けた考え方	関係機関との協議は複数人で参加し、協議先の要求等を充分に把握したうえで、修正資料等の内容をその場で確認し、現場施工の遅延等を招かないよう速やかな協議完了に努めなければなりません。協議への出席者は協議内容に応じ適切に選定する必要があります。
改善された好事例 (一例)	監督員と関係機関との協議について出席者を原則 2 名以上とし、協議先からの要求事項等を協議の都度、受発注者双方で共有することとした

事例 15	具体的な内容
現場の声	工法変更について、方向性が確定した後も工事変更指示書に添付する図面等の資料の体裁を整えるために時間を要し、工事着手に至るまでに時間を要した。
効率化に向けた考え方	監督員が行う、契約書第18条及び第19条の規定に基づく工事の変更の指示は、基本的に工事変更指示書によりますが、土木工事共通仕様書において「現地取り合わせによる数量の増減等軽微なもの等については、工事打合簿（様式第2号）により行うものとする。ただし、緊急を要する場合その他の理由により監督員が、受注者に対して口頭による指示等を行った場合には、受注者は、その指示等に従うものとする。監督員は、口頭による指示を行った場合には、速やかに口頭による指示の内容を書面により受注者に通知するものとする」と明記しています。変更の内容や状況に応じて、適切な指示を行うことが必要です。
改善された好事例 (一例)	変更内容を受発注者双方で整理した上で、工変指示書だけでなく、変更内容に応じて工事打合簿による指示とし、速やかに施工に着手できるようにした。

事例 16	具体的な内容
現場の声	現場から発注者の事務所まで、高速を使い片道1時間をする工事であったため、各種書類を都度持参した場合、受発注者とも大きな時間ロスとなった。
効率化に向けた考え方	工事材料確認願等の工事書類については、土木工事共通仕様書において「監督員が別途指示する場合を除き Kcube(平成28年7月以降は Kcube2) を用いる」と明記しています。その他の書類についても、Kcube（または Kcube2）を用いることによって、効率的な書類提出が可能です。
改善された好事例 (一例)	土木工事共通仕様書において Kcube によることが定められていない書類について、工事施工立会い検査の時間を活用して確認してもらったり、メール等を活用して確認をしていただくことで移動時間に伴うロスの削減を図った。

事例 17	具体的な内容
現場の声	トンネルの切羽観察スケッチ、坑内地質縦断図等の資料提出において、現地スケッチを C A D で清書して提出するように指示があり業務の負担になっている。
効率化に向けた考え方	提出資料の仕様で施工管理要領等に定めのないものについては、受発注者で協議し確認した上で決定すべきです
改善された好事例 (一例)	手書きにて相互確認が出来た。 又は汎用性のあるシステムによりスケッチ作成等を行うことにより省力化を図った。

(3) 工事写真に関する事項

事例 1	具体的な内容
現場の声	立会いを受けているのに写真を要求されることがある。
効率化に向けた考え方	発注者が検査、立会を実施したものは、写真の撮影は不要です。ただし、立会いを省略した場合は、受注者の負担で、写真を撮影し、発注者からの要求があった場合は提出しなければなりません。 (参考：工事記録写真等撮影要領、土木工事共通仕様書)
改善された好事例 (一例)	—

事例 2	具体的な内容
現場の声	写真撮影をする基準が監督員により異なり、写真の管理が大変。
効率化に向けた考え方	工事記録写真撮影要領に基づき行うこととしますが、要領に記載のない内容については、事前に発注者と打合せを行い撮影箇所・頻度等を取り決めておくことが効果的です。
改善された好事例 (一例)	発注者から要領に記載のない項目について撮影を指示されたが、事前に撮影内容などを発注者と取り決めることにより、不必要的写真を削減できた。

事例 3	具体的な内容
現場の声	検査時に工事写真のダイジェスト版の作成を求められることがある。
効率化に向けた考え方	ダイジェスト版は、作成義務となっていません。工事記録写真等撮影要領に規定しているもののみとします。 ただし、受注者でのダイジェスト版の作成を妨げるものではありません。 (参考：工事記録写真等撮影要領)
改善された好事例 (一例)	検査時に工事写真を格納したタブレット端末を用意し、説明を求められた際に、速やかに対応できた。

事例 4	具体的な内容
現場の声	電子納品しているはずだが、アルバムでの納品も必要となった。
効率化に向けた考え方	アルバムは、提出義務となっていません。工事記録写真等撮影要領に規定しているもののみとします。 (参考：工事記録写真等撮影要領)
改善された好事例 (一例)	検査時には工事写真ダイジェスト版を作成し、工事全体を説明したほうが概要を効率的に説明できた。

事例5	具体的内容
現場の声	立会が自主管理となると写真で全て残す必要があり、管理が大変である。
効率化に向けた考え方	立会時間調整、立会に伴う作業中止を低減する目的で自主管理を行っているが、現場状況に応じて過多にならない様、受発注者での調整が必要です。
改善された好事例 (一例)	監督員と日程、時間調整を行い 立会頻度を増やし自主管理を少なくした。

(4) 会議・打合せに関する事項

事例 1	具体的な内容
現場の声	現場が直面する課題について、現地の工事事務所で判断ができず、支社を含めて検討することとなったが、最終決定までに時間がかかり、工事進捗に大きな支障を来たした。
効率化に向けた考え方	支社等への状況報告・検討により、変更等の意思決定が必要な場合で、かつ、時間を要し工程に影響を与える場合には、発注者は直ちに一時中止等の措置を書面にて通知し、これに要した費用の負担を行うこととなります。
改善された好事例 (一例)	支社を含めた打合せを現地で一同をして実施し、解決に向けた検討会を実施した。これにより、課題解決が早期にできた。

事例 2	具体的な内容
現場の声	様々な打合せが必要なのは分かるが、日々工事事務所にて打合せすることが要求された。移動時間もかかるため、業務量増加に繋がった。
効率化に向けた考え方	必要な打合せは実施しなければなりません。ただし、打合せ場所、時間、頻度など、効率的な打合せとなるよう監督員と協議し打合せ方法を工夫することが必要です。
改善された好事例 (一例)	現地立会い、地元協議や自治体との協議の帰りに現場事務所に立ち寄り、打合せを行うことで効率化することで移動時間を節約できた

事例 3	具体的な内容
現場の声	多工区にわたる大型工事で、工事事務所内の全体調整（土配等）が必要な工事であるにも係わらず、受注者間のみでの調整を求められ、結果的にうまく調整できず、自らの工事工期の遅延を招くこととなった。
効率化に向けた考え方	工事区を超える工事間の相互調整は、発注者が主体となり調整する必要がありますが、内容に応じて受注者も参加して行うことが有効です。発注者は調整事項とその期限等を受注者と十分確認して行うものとし、その結果を速やかに関係受注者に伝えることが必要です。
改善された好事例 (一例)	工事区が調整役となり、関連する工事との工程会議を各受注者の事務所で順番に行うことを取り決め、併せて現場視察も行い近接工事の施工状況・工程を把握でき作業調整に非常に役に立った。 翌月のNEXCO行事の把握、NEXCOへの意見交換等、NEXCO及び受注業者間の友好関係にも非常に役に立った。

事例 4	具体的な内容
現場の声	質問に対する回答までの時間（ワンデーレスポンス）への対応の仕方が、事務所や担当者により差異がある。
効率化に向けた考え方	ワンデーレスポンスとは、受発注者間における質問、協議への回答について、基本的に「その日のうち」に回答することにより、工事現場において迅速な対応を行い、現場の手間ち時間等を解消する取り組みです。なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受発注者間で協議しのうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にするものとする。
改善された好事例 (一例)	課題・期限などを明記した一覧表を作成し、週間工程会議で確認するよう取り決めた。出席者全員が内容を容易かつ明確に把握できるようになり、遅滞なく現場を進めることができた。

事例 5	具体的な内容
現場の声	毎週発注者事務所における工程会議で、工事の進捗や課題を発注者・受注者双方で確認しているが、工事規模が大きいため、課題も多くこれらの現況を説明するための資料作りに多大な時間を浪費していた。
効率化に向けた考え方	必要な打合せは実施しなければなりません。ただし、頻度、作成資料の精度、規模感等内容について受発注者双方で確認のうえ、縮減に向けた取組も必要です。
改善された好事例 (一例)	毎週の工程会議を現場事務所で実施することとし、最低月に1回は関係者で現場全域を現地確認した後、受注者事務所にて実施した。工事の進捗や課題がより深く認識できるようになったとともに、それを説明するための資料作りの手間が省けた。

事例 6	具体的な内容
現場の声	工程会議の席上で受注者から発注者に対し、複数工種の詳細施工計画書を、口頭説明していたが、件数も多く非常に時間を浪費していた。
効率化に向けた考え方	定期的な工程会議は必要であるが、事前準備、議論・共有すべき内容を絞る等、効率よく会議を進めるように受発注者双方で工夫することが必要です。
改善された好事例 (一例)	打合せ資料は作成次第、Kcube(又はKcube2)に登録し、発注者に事前確認を求めた上で、会議での口頭説明は、抜粋した要点のみとした。これにより、会議の効率化と工事着手までの手続きの時間短縮が図れた。

(5) その他に関する事項

事例 1	具体的内容
現場の声	時間外の問合せが多く、期限の短い資料作成を依頼されることが多い。
効率化に向けた考え方	受発注者とも、時間外の打合せや問い合わせは緊急を要する事項以外は慎むべきである。期限の短い資料作成は過度な負担とならないよう配慮するものとする。
改善された好事例 (一例)	緊急性の低い場合は、時間外における事務所への電話や月・金曜の打合せを減らすこと、期限の短い資料作成の依頼を極力避けていただくよう配慮をお願いした。また、そういう意見を述べられる雰囲気をつくるよう意識して、普段から発注者とコミュニケーションをとった。

事例 2	具体的内容
現場の声	働き方改革に準じ、残業時間の短縮に向けての取組みとして19時以降の残業を行わないようにしている。発注者からの問合せが時間外に頻繁にあるので、事務所に残り対応することが常態化し残業時間短縮の障害となっていた。
効率化に向けた考え方	受発注者とも、時間外の問い合わせは緊急を要する事項以外は慎むべきである。現場立会時の打合せや定期的な意見交換により効率的な現場管理に配慮することが重要です。
改善された好事例 (一例)	発注者・受注者の残業時間短縮の取組みを優先して、19時以降は緊急・重要以外は翌日対応を相互に申し合わせした。

(おわりに)

本事例の記載内容にかかわらず、課題が発生した場合は、受発注者間で協議し積極的に取り組むことを期待する。

その結果、現場業務の改善効果があり、評価された内容については、具体的な事例として紹介されるよう適宜改訂を行い、必要なものは各種要領に反映することとする。

以上

土木工事関係書類提出マニュアル
(平成30年7月版)

平成30年 7月 初 版
監修 東日本高速道路株式会社
発行 東日本高速道路株式会社
〒100-8979 東京都千代田区霞が関3-3-2
新霞が関ビルディング
TEL 03-3506-0111（代表）

無断転載複製を禁ず